

設 計 書

工事名称 松戸市立小金中学校ほか1校体育館空調設備設置工事

工事場所 松戸市新松戸北二丁目16番地の11ほか1か所

工 期 令和 7年 月 日
令和 8年 3月19日

設計年月日 令和 7年 7月 日

(工事価格)

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参 考

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

體育館

[illegible]

屋外

[illegible]

建築工事						
室外機基礎				新設		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
室外機基礎						
根切り	小規模土工 -	7.3	m ³			
床付け	総掘り	7.3	m ³			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	1.2	m ³			
土工機械運搬	根切り、埋戻し(小規模土工) -	1	式			
砂利地業	再生クラッシャー	2.6	m ³			
均しコンクリート	18N/mm ² ・18cm	1.3	m ³			
残土処分	積込・運搬・場外処分共	6.1	m ³			
普通コンクリート (材料)	千葉北部地区 21N/mm ² スラブ 18cm	13.7	m ³			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15～S18 -	13.7	m ³			
型枠(複合合板)	普通合板型枠 - 基礎部 -	47	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	47	m ²			
打放し面補修	B 種 コン処理 部分目違いばらい	47	m ²			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	1.1	t			
鉄筋加工組立	小型構造物 -	1.1	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	1.1	t			
アンカーボルト	M12	32	本			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	22.3	m ²			
メッシュフェンス						
メッシュフェンス	H=1,800 基礎ブロック 180X180X450共	15	m			

[illegible]

建築工事						
室外機基礎				新設		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
室外機基礎						
根切り	小規模土工 -	7	m ³			
床付け	総掘り	25	m ³			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	1	m ³			
土工機械運搬	根切り、埋戻し(小規模土工) -	1	式			
砂利地業	再生クラッシャー	2.5	m ³			
均しコンクリート	18N/mm ² ・18cm	1.3	m ³			
残土処分	積込・運搬・場外処分共	6	m ³			
普通コンクリート (材料)	千葉北部地区 21N/mm ² スラング 18cm	13.6	m ³			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15～S18 - -	13.6	m ³			
型枠(複合合板)	普通合板型枠 - 基礎部 -	44.3	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	44.3	m ²			
打放し面補修	B 種 コン処理 部分目違いばらい	44.3	m ²			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	1.1	t			
鉄筋加工組立	小型構造物 - -	1.1	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	1.1	t			
アンカーボルト	M12	32	本			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	22.1	m ²			
メッシュフェンス						
メッシュフェンス	H=1,800 基礎ブロック 180X180X450共	20	m			

[illegible]

体育館		空調設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
パッケージ形空調和機	ACP ガスヒートポンプ式（屋外機 親機） 自立発電型 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	3	台			
パッケージ形空調和機	ACP ガスヒートポンプ式（屋内機 子機） 自立発電型 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	2	台			
パッケージ形空調和機	ACP ガスヒートポンプ式 床置（露出）立形（直吹） 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	20	台			
電源切替盤	自立運転スイッチ内蔵 親子機2台用	2	面			
電源切替盤	自立運転スイッチ内蔵 親機1台用	1	面			
パッケージ形空調和機	付属品	1	式			別紙 00-0001 非公開
電気配管配線		1	式			別紙 00-0002 非公開
文字標識等		1	式			別紙 00-0003 非公開
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0004 非公開
架台類		1	式			別紙 00-0005 非公開
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0006 非公開
直接仮設		1	式			別紙 00-0007
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

体育館		空調設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
パッケージ形空気調和機	ACP カストロポソ式（屋外機 親機） 自立発電型 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	3	台			
パッケージ形空気調和機	ACP カストロポソ式（屋内機 子機） 自立発電型 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW	2	台			
パッケージ形空気調和機	ACP カストロポソ式 床置（露出）立形（直吹） 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	20	台			
電源切替盤	自立運転スイッチ内蔵 親子機2台用	2	面			
電源切替盤	自立運転スイッチ内蔵 親子機1台用	1	面			
パッケージ形空気調和機	付属品	1	式			別紙 00-0017 非公開
電気配管配線		1	式			別紙 00-0018 非公開
文字標識等		1	式			別紙 00-0019 非公開
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0020 非公開
架台類		1	式			別紙 00-0021 非公開
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0022 非公開
直接仮設		1	式			別紙 00-0023
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

体育館		空調設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
パッケージ形空調 和機	付属品	1	式			別紙 00-0001
電気配管配線		1	式			別紙 00-0002
文字標識等		1	式			別紙 00-0003

[illegible]

[illegible]

体育館		空気調和設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒管		1	式			別紙 00-0008
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	9.52mm (液管) 15.88mm (ガス管)	23	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	9.52mm (液管) 22.22mm (ガス管)	46	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	12.70mm (液管) 28.58mm (ガス管)	15	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	15.88mm (液管) 28.58mm (ガス管)	147	m			
計						
保温		1	式			別紙 00-0009
冷媒管外装(往復)	屋外露出 (SUS) 15.88mm (液管) 28.58mm (ガス管)	35	m			
冷媒管ダクト	SUS W450 歩路	97	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	40	m			
計						
形鋼振れ止め支持		1	式			別紙 00-0010

[illegible]

[illegible]

[illegible]

体育館		空調調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0022
直接仮設		1	式			別紙 00-0023
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	100	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	100	m ²			
外部足場						
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 12m未満 1ヶ月 仮設材運搬費共	13.7	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 1ヶ月 仮設材運搬費共	4.5	m			
養生シート張り	防災Ⅰ類 1ヶ月 仮設材運搬費共	5.4	m ²			
小幅ネット張り	防災ホ° リステル 仮設材運搬共	22.9	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共	4.5	m			
計						

体育館		空調設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒管		1	式			別紙 00-0024
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	9.52mm (液管) 15.88mm (ガス管)	110	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	9.52mm (液管) 22.22mm (ガス管)	51	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	12.70mm (液管) 28.58mm (ガス管)	12	m			
冷媒・断熱材 被覆銅管 往復 (電線共巻) 改修	15.88mm (液管) 28.58mm (ガス管)	144	m			
計						
保温		1	式			別紙 00-0025
冷媒管外装(往復)	屋外露出 (SUS) 9.52mm (液管) 22.22mm (ガス管)	115	m			
冷媒管外装(往復)	屋外露出 (SUS) 15.88mm (液管) 28.58mm (ガス管)	48	m			
冷媒管ダクト	SUS W450 歩路	99	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	60	m			
計						
形鋼振れ止め支持		1	式			別紙 00-0026

[illegible]

体 育 館		発生材処理		発生材処理		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材積み込み		1	式			別紙 00-0030
発生材積み込み	コンクリート・アスファルト類 機械	9.49	m3			
計						
発生材運搬		1	式			別紙 00-0031
4tダンプトラック	～25km程度	7	台・回			
2t・3tダンプトラック	～25km程度	1	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0032
コンクリート塊	有筋 30cm超	3.96	t			
アスファルト塊	40cm以下	15	t			
アスファルト塊	40cm超	2.87	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		1	m3			
計						

[illegible]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮囲い	ガードフェンス H=1,800 損料、掛け払い・運搬共	1	式			別紙 00-0033
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共	14.4	m			
計						
資材置き場床養生	ビニールシート 合板	1	式			別紙 00-0034
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	13	m ²			
床養生 コンパネ敷	t=12	13	m ²			
計						
仮囲い	ガードフェンス H=1,800 損料、掛け払い・運搬共	1	式			別紙 00-0035
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共	14.4	m			
計						
資材置き場床養生	ビニールシート 合板	1	式			別紙 00-0036
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	13	m ²			
床養生 コンパネ敷	t=12	13	m ²			
計						

現場説明書

1. 工事名称 松戸市立小金中学校ほか1校体育館空調設備設置工事

2. 工事場所 松戸市新松戸北二丁目16番地の11ほか1か所

3. 説明事項

- ・本工事は、週休2日工事（発注者指定方式）である。
- ・受注者は、現場閉所（休息）による週休2日工事として取り組むこと。
なお、予定価格には4週8休達成相当の経費を補正している。
- ・週休2日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休2日工事
試行実施要領」に基づき行うこと。
- ・別途、建築工事、電気設備工事が発注される。
- ・請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（契約締結日の翌日から
令和7年11月28日まで）については、配置技術者の工事現場への専任を要しない。

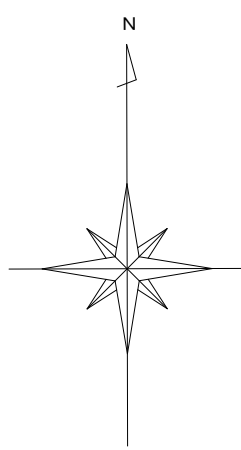
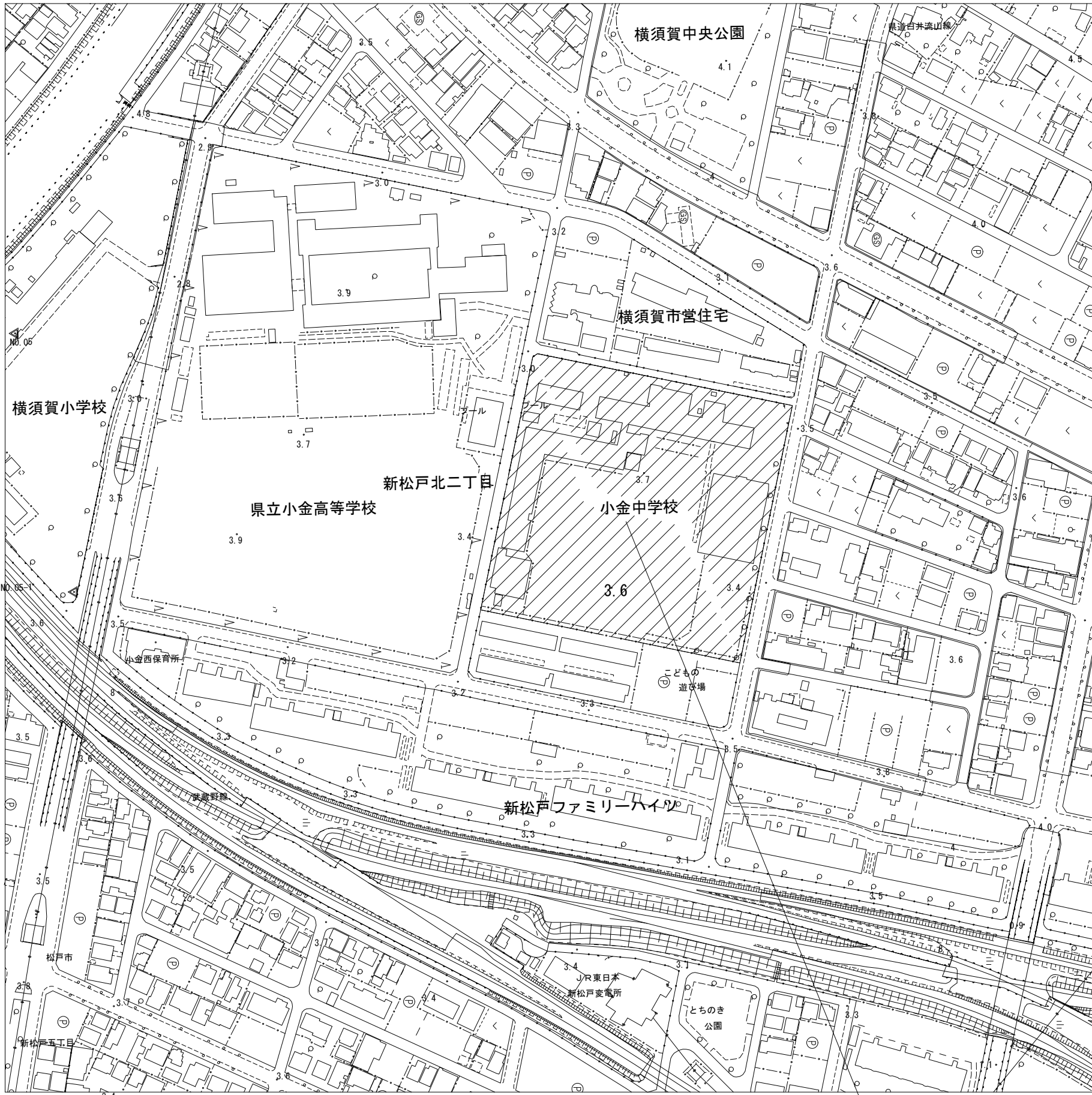
松戸市立小金中学校ほか 1 校
体育館空調設備設置工事

松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事

図面リスト

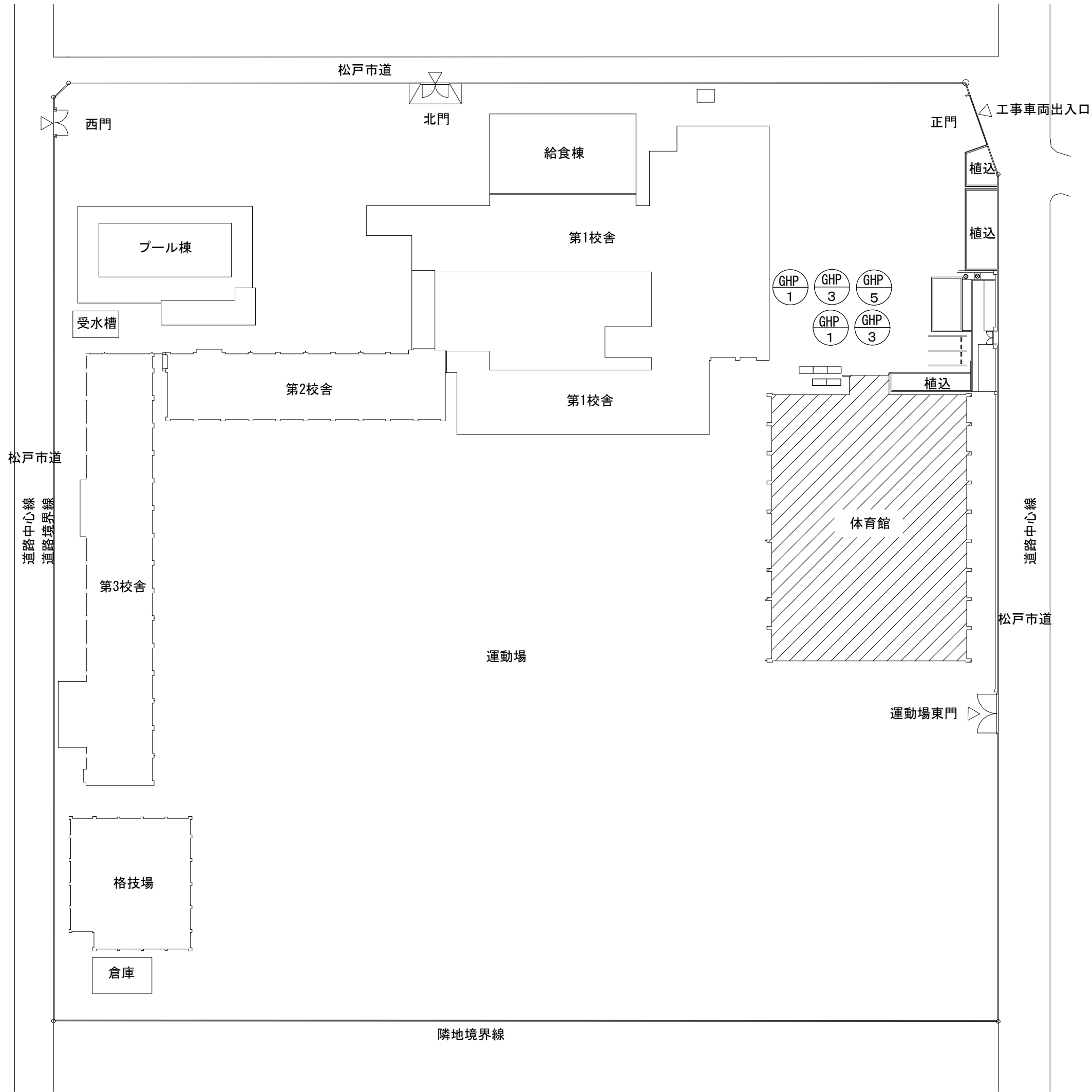
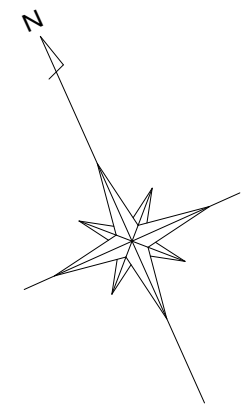
M-00	表紙・図面リスト
M-01	案内図・配置図
M-02	特記仕様書（1）
M-03	特記仕様書（2）
M-04	空調設備 機器表・系統図・断面図
M-05	空調設備 1階 平面図
M-06	空調設備 2階 平面図
M-07	空調設備 制御 2階 平面図
M-08	室外機 基礎詳細図
M-09	メッシュフェンス詳細図
M-10	ガス設備 配置図

工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和 7年 2月10日	変更年月日	－
縮 尺	－	図面番号	M-00
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第1-2311-247号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第233260号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



案内図 1 : 2500

工事場所
松戸市新松戸北二丁目16番地の11



配置図 1 : 600

凡例
工事範囲を示す

工事概要

体育館に空調設備を設置する。
1 機械設備工事
(1) 空調設備
(2) ガス設備
2 建築工事
(1) 1に伴う基礎
(2) 1に伴う内外装改修基礎
搬入計画 (参考)
・屋外機置場近傍までユニック車で搬入を行い、荷下ろし据付を行う。
・16tラフターを用いて据付けを行う。

工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	案内・配置図（小金中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1:2500 1:600	図面番号	M-01
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

第6版(2023.4.)

1. 工事場所 松戸市新松戸北2丁目16-11
2. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一	備 考
体育館	S造	地上2階		7項	

(備考中の特定の施設、一般の施設とは耐震安全性の分類を示す)

3. 工事種目 (●印の付いたものを適用する。)

建物別及び屋外		工事種別					屋外
工事種目	校舎	棟	棟	棟	棟	棟	
● 空気調和設備	● 一式						● 一式
○ 換気設備	○ 一式						○ 一式
○ 排煙設備	○ 一式						○ 一式
○ 自動制御設備	○ 一式						○ 一式
○ 衛生器具設備	○ 一式						○ 一式
○ 給水設備	○ 一式						○ 一式
○ 排水設備	○ 一式						○ 一式
○ 給湯設備	○ 一式						○ 一式
○ 消火設備	○ 一式						○ 一式
○ 厨房設備	○ 一式						○ 一式
● ガス設備	○ 一式						● 一式
○ 排水処理設備	○ 一式						○ 一式
○ 雨水利用設備	○ 一式						○ 一式
● 撤去工事	● 一式						● 一式
○ 昇降機設備②	○ 一式						○ 一式
● 建築工事②	● 一式						● 一式
○ 電気設備工事②	○ 一式						○ 一式

4. 指定部分 ☐ 無 ☐ 有 (: 指定部分工期 令和 年 月 日)

5. 設備概要（●印の付いたものを適用する。）

方式及び種類	設 備 概 要
○ 空調方式 ● 主要熱源機器 燃料◎	● 個別空調方式 ● パッケージ形空気調和機 ○電気 ●都市ガス ○液化石油ガス
○ 自動制御方式 ○給水方式 水源◎ 受水槽◎	○電気式 ○電子式 ○デジタル式 ○高置タンク方式 ○ポンプ直送方式 ○水道直結方式 ○限水 ○市水 ○有 ○無
○ 排水方式 建物内の汚水と雑排水（○合流式 ○分流式） ボンプ排水 ○有（○汚物 ○雑排水 ○湧水 ○雨水） ○無 建物外放流先 (1) 汚水 ○直放流下水管 (2) 雑排水 ○直放流下水管	
○ 給湯方式◎ 燃料◎	○中央式（○直接給湯 ○間接給湯） ○局所式（○貯湯式湯沸器 ○瞬間湯沸器） ○都市ガス ○液化石油ガス ○電気
○ 消火設備の種類	○屋内消火栓設備 ○スプリンクラー設備 ○泡消火設備 ○連結放水設備 ○連絡送水管 ○不活性ガス消火設備（○）

工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁営繕部制定の下記仕様書等を適用する。
公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「標準仕様書」という。）

公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「標準図」という。）

(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。

2. 現場の納り等の関係による協議

現場の納り、取り合い等の関係で設計図書（配管、配線、器具の位置、方法）による施工が困難、不都合な場合、ま

図面及び仕様書に明記なくとも技術上、安全上当然施工しなければならない工事は、施工図により監督職員との協議
請負金額の範囲内において変更を行うものとする。

3. 特記仕:

章、項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
● 特定調達品目	※(1) 松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を最優先に使用する。 (2) 国等による環境物品等の調達等に関する法律(平成12年法律第100号)以下「グリーン購入法」という。この特定調達品目の判断基準は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成28年2月)」による。 (3) グリーン購入法に基づく環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「原材の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されていること。1)に留意すること。
● 機材等	(1) 本工事に使用する機材等は、設計図面に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。同等以上のものとする場合は、あらかじめ監督職員の承認を受ける。 (2) 別表一に機材等名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明と同等な資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定めず、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。
○ 室内空気中の化学物質の濃度測定	室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、監督職員に報告する。測定はパンチン型採集器により行う。 測定時期 ○工事着手前 ○施工終了時 測定対象室 ○図示 ○図示 測定箇所数 ○図示 ○
○ 電気保安技術者	工事現場に置く電気保安技術者は、千葉県自家用電気工作物保安規程第三条に定める工事管理者()の任命する監督職員の職務を補佐し、電気工作物の保安業務を行う。
○ 技能士の適用	○配管施工(配管工事) ○建築板金施工(ダクト製作及び取付け) ○熱絶縁施工(保温工事) ○冷凍空調機器と機器施工(冷凍空調機器の据付け)
○ 監督職員事務所※	○設置する(○費用は該負業者の負担とする。 ○発注者の負担)
● 工事用電力・水・その他	●本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続等の費用はすべて受注者の負担とする。 工事用水 構内の施設 ○利用できない ●利用できる(●有償 ○無償) 工事電力 構内の施設 ○利用できない ●利用できる(●有償 ○無償)

項目

特記事項

●足場その他

○別契約の関係受注者が定置したものは、無償で使用できる。
(○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ○ 設置する。)

●本工事で設置とする。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

●建設副産物⑥

本工事により発生する建設副産物の計量量は以下のとおり
1) アスコン塊 (t) 8) 混合廃棄物 (m3)
2) コンクリート塊 (t) 9) 飛散性アスベスト (m3)
3) 建設発生木材 (t) 10) 非飛散性アスベスト (m3)
4) 建設汚泥 (t)
5) ガラスくず及び陶器くず (m3)
6) 金属くず (m3)
7) 廃プラスチック (m3)

●建設発生土の処理⑥

●有 ○構内敷きならし(監督職員が指示する構内の場所)
●建設発生土搬出処理 ()
搬出先名称 (三信建設㈱)
搬出先住所 (鎌ヶ谷市初富808)
片道運搬距離 (15.1 km)
工事発注後、上記の指定距離により難い場合は、監督職員と協議するものとする。
片道運搬距離は積算上処理区分ごとに代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。
搬出の際には、平成3年環境庁告示第46号付表に定める方法により検査を作成し、計量した結果の結果証明書を提出しなければならぬ。なお、計量する対象は、付表に定める滑出試験26項目に「クロロエチレン」と「1、4-ジオキサン」を含めた28項目、含有量試験2項目とする。

●石綿含有事前調査⑥
○石綿含有品

●元請業者にて行う。
石綿含有分析調査 ○本工事 ○別途
撤去方法 ○図示による

●発生材の処理

○金属類 (○機器類 ○ダクト ○配管 ○その他金属類) の処理は
(○ 構外搬出適切処理 ○) とする。
○特別管理産業廃棄物 (○) の処理は
(○ 構外搬出適切処理 ○ 別途) とする。
●石綿含有産業廃棄物 (○配管形成保温材 ○フランジ用ガスケット) の処理は
(○ 構外搬出適切処理 ○ 別途) とする。
●上記以外のもの (○) の処理は
(○ 構外搬出適切処理 ○ 別途) とする。
●建設リサイクル法における再資源化等を行う特定建設資材の構外搬出処理を本工事とする。

○冷媒(フロン類)の回収

○本工事 ○別途
冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編2、4、3により、次の書類を監督職員に提出する。
●フロン回収行程管理表の写し ○特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し

●埋め戻し土・盛土

●根切り土の中の良質土 ●山砂の類

●工事写真

国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(平成31年版)」による。

○運転操作説明板

土質調査 ○要 ○不要 ()
系統図、機器等の取り扱い方及び重要な定期点検項目を記載したアクリル樹脂製の板を機室に貼ける。

●総合調整⑥

●本工事 ○別途
調整計画(測定箇所等は監督職員の指示による。)
○風量調整 ○風量測定 ○水量調整 ○水量測定 ○飲料水の水量の測定 ○騒音の測定
●気密試験 ●初期運転状態の記録 ●エアコン調整
○室内気流及びじんあいの測定 ○室内外空気の温湿度の測定

●容量等の表示

1) 機器能力、容量等は表示された数値以上とする。
2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。

●耐震措置

耐震措置の計算及び施工方法は次によるほか、建設設備耐震設計・施工指針2014年版(独立行政法人建築研究所監修)による。
(1) 機器の据け方及び取付け
設計用水平地震力は、機器の質量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量)に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。
設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	●特定の施設		○一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階の場合は最上層、7～9階の場合は上層2階、10～12階の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
・重要機器は次のものを示す。
○給水機器 ()
○排水機器 ()
○換気機器 ○空調機器 ○熱源機器 ○防災設備
○監視制御設備 ○危険物貯蔵装置 ○火を使用する設備 ○避難経路上に設置する機器
(2) 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。
③ (3) 100kg以下の軽量な機器においても耐震を考慮し、同等な施工または機器メーカーの指示する方法を確実に行うこと。ただし、機器は建物構造体より取付、天井材(軽量鉄骨等)には取付ないこと落下や転倒が生じた場合に災害が起こる場所に設置する場合は落下、転倒防止措置を行うこと。

●配管

(1) ステンレス鋼管の接合は、下記による。⑥
呼び径60S以下
○SAS322規格の継手
(○プレス式 ○拡管式 ○ナット式 ○ねじねじ式 ○差込式 ○カップリング式)
○ハウジング形管継手 ○管端つば出しステンレス鋼管継手
呼び径75S以上
○管接合 ○ハウジング形管継手
(2) 建築物導入部の変位吸収方法は、標準図(建築物導入部の変位吸収配管要領)による。
○(a フレキシブルジョイント) ○(b ボールジョイント)
●(c スリークッション)
③ (3) 土間スラブ等の下が土中埋設配管となる場合は、その土間スラブからステンレス製の防食を考慮した吊り金物にて支持をとる。
④ (4) 床下、ビット内、及び屋外露出配管の吊り及び支持金物(バンド・吊金物類)及びアンカー類はステンレス製又は溶融亜鉛メッキ製とする。
屋内露出の支持金物類はステンレス製又は溶融亜鉛メッキ製、防錆処理が施されたものとする。

項 目	特 記 事 項																																					
	㊦ (5) 管の埋設深さは、管の上端より原則として、一般敷地は (●30cm ○ cm) 構内道路は (○60cm cm) 以上とする。ただし、給水及びガス事業者による配管の深度は、供給事業者の規定によるものとする。 ㊦ (6) 市道の配管埋設深さ及び道路復旧については、松戸市管理道路の道路掘削 ・復旧等の基準 (平成31年度) による。その他の道路については各道路管理者の規定による。 ㊦ (7) 法定区画 (防火区画、防火壁、界壁等) 及び水密を要する部分、並びに床などの配管貫通箇所の穴埋めは、モルタルにより穴埋めを行う。 ㊦ (8) 上記 (8) 以外を貫通する配管の穴埋めは下表による。ただし、硬質塩化ビニル管、床以外または水密を要する部分以外の管貫通箇所においては、保温工の有無に係わらず、穴埋めは行わなくてはならない。 <table><tr><td>保温を行う配管</td><td>穴埋めは行わない。</td></tr><tr><td>保温を行わない配管</td><td>モルタルにより穴埋めをする。</td></tr></table> ㊦ (9) JIS マーク、JAS マーク又は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合することを示す認証図様のマークのある器材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。	保温を行う配管	穴埋めは行わない。	保温を行わない配管	モルタルにより穴埋めをする。																																	
保温を行う配管	穴埋めは行わない。																																					
保温を行わない配管	モルタルにより穴埋めをする。																																					
○ 絶 縁 継 手	「機器と配管接続部」取り付け箇所は図示による。																																					
○ 地中埋設機等	(1) 地中埋設機 ○要 (図示による。) ○不要 (2) 埋設表示用テープ ○要 (排水管を除く) ○不要																																					
● 保 温	● 別表-2 保温工事仕様による。 ○ 屋外露出部 (○下記の機器類 ○給水管 ○消火管 ○膨張管 ○ドレン管 (配管類には弁類を含む)) ○ 是 ○ 防凍保温 ○凍結防止ヒーター) を行う。 (対象機器:) 防凍保温は、厚さを配管の呼び径25以下は50mm、呼び径32以上は40mmとし、保温を施す。防凍防止ヒーターは、自己サーモ式とし、保温を施すものとする。 ○ 共同溝、トンネルの保温は (標準仕様書第3編の施工箇所) を適用する。 ○ 多温箇所は下記の場所とする。(天井内共多温箇所とする。) (○浴室 (ユニットは除く) ○脱衣室 ○) ○ 屋内露出 (○実験室) の保温外装は (○7A7M 7A7DA) とする。 ○ 合成樹脂製カバーは (○1シートタイプ ○2ジャケットタイプ) とする。																																					
○ 塗 装	(1) 露出機材の塗装仕上げは下記による。 ○ 屋外 ○ドレン管 (○指定色塗装 ○) ○ 金属電線管 (○溶融亜鉛メッキ仕上げ [付着量300g/m ² 以上] ○指定色塗装) ○ 屋内 ○ (○指定色塗装 ○) (2) 塗装色⑥ 必要な場合には色見本を作成し、監督官の承認を得ること。また、特別な指示のない限り、松戸市標準色 (マンセル7.5Y 9/1 とする。)																																					
● は つ り	既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターを用いる。																																					
● 吊り及び支持金物	○ (○受水槽 ○ピット ○) の吊り金物・支持金物類はステンレス鋼製 (SUS304) とする。																																					
● 既存躯体への穿孔	穿孔機械を使用し、既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工する。																																					
● 養生・清掃⑥	工事場所はビニルシート等により養生を行い、工事後は清掃を行うこと。																																					
● 環 境 対 策	また、施工のため必要な範囲で家具等の移動、養生を行うこと。																																					
● 工事現場管理	建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。 受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 不法・違反無線局 (不法パーソナル無線) を設置したトラック、ダンパカー等を工事現場に立ち入らせないこと。																																					
● 過積載による違法走行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 (1) 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込まないこと。 (2) さし掛装車庫、不表示車庫等に土砂等を積み込まず、また積み込まないこと。 (3) 過積載車輦、さし掛装車庫、不表示車庫等から土砂等の引渡しを受ける等過積載を助長することのないようすること。 (4) 取引関係のあるダンパカー事業者が過積載を行い、又はさし掛装車庫、不表示車庫等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 (5) 建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たって、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようすること。 (6) 以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。																																					
● 保 険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 (1) 被保険者 発注者、受注者及びその全下請人員 (2) 保険金額 賠償代金全額 (3) 保険期間 工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。 また、本工事においては、自ら立案実施した創設工夫に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに書面により提出することができる。																																					
● 創意工夫等の実施	工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署などへの必要な手続等は受注者が代行し、遅滞なく行うものとし、当該手続に必要な費用は、特記なき場合は受注者の負担とする。																																					
● 官公署その他への届出手続等	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。																																					
● 施工図等の取扱	本工事は、ワンデレスポンス対象工事である。																																					
● ワンデレスポンス																																						
● 設計用温湿度	● 下表による。 ○() の温度条件による。 <table><tr><th rowspan="3"></th><th colspan="2">外 気</th><th colspan="4">屋 内</th></tr><tr><th colspan="2">一般敷地</th><th colspan="4">構内</th></tr><tr><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th></tr><tr><td>夏 期</td><td>34.7℃</td><td>%</td><td>28.0℃</td><td>50%</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 期</td><td>1.8℃</td><td>%</td><td>22.0℃</td><td>40%</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table>		外 気		屋 内				一般敷地		構内				温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	34.7℃	%	28.0℃	50%	℃	%	℃	%	冬 期	1.8℃	%	22.0℃	40%	℃	%	℃	%
	外 気		屋 内																																			
	一般敷地		構内																																			
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																
夏 期	34.7℃	%	28.0℃	50%	℃	%	℃	%																														
冬 期	1.8℃	%	22.0℃	40%	℃	%	℃	%																														
○ ダ ク ト	○ 低圧ダクト (○コーナールート工法 (長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○アングルフランジ工法 ○スパイラルダクト) とする。 ○ 高圧ダクトの適用範囲は図示による。 ○ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。																																					
○ 風 量 測 定 口⑥	取り付け箇所は																																					
○ チ ャ ン パ ー	○ 図示した位置 ○外調機SA、0Aダクト ○ 外気取り入れダクト ○送風機出口チャンパーの分岐ダクト (1) 内貼りを施すチャンパーの表示方法は外法とする。 (2) 空気調和機に取り付けるブライチャーパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼したチャンパーには点検口を設け、点検口の大きさは図示による。 (3) ガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。																																					
○ ダ ン パ ー	(1) 防塵ダンパー 復帰方式 (○遠隔 ○) 定格入力力DC24V、0.7A以下とする (2) ビストンダンパー 復帰方式 (○遠隔 ○)																																					
● 配 管 材 料	(1) 冷温水管 ○ (2) 冷却水管 ○ (3) 油 管 ○ (4) 蒸 気 管 給気管 ○ 還 管 ○ (5) 高温水管 ○ (6) 膨張管、空気抜き管、膨張タンクよりボイラ等への補給水管 ○ (7) ドレン管 ●保温材内封ドレン管、硬質塩化ビニル管、耐熱性硬質塩化ビニル管 (8) 冷媒管 ●断熱材被覆銅管																																					

項 目		特 記 事 項																																																								
○ 弁 類	JIS 又は JV (○SK ○10K (図示部分)) 65A以上の冷温水・冷却用水弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。 ○鋼管用伸縮継手の種類は図示による。 ○ステンレス鋼管に使用する弁類は、ステンレス製とする。 ○ファンコイルユニットと冷温水管の接続部 (往・還) には、ボール弁を取付ける。 ○ファンコイルユニットには、○流量調整弁 を設置する。																																																									
○ 絶縁継手	図示の位置に取付ける。																																																									
● 保温 及び 消 音 内 貼 り	○廻りダクトの保温 範囲は (○図示による ○) ○外気ダクトの保温 範囲は (○図示による ○) ○膨張タンクよりボイラ等への供給水管の保温は、標準仕様書第2編 3.1.4 の温水管の項による。 ○建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第2編 3.1.4 温水管の項による。 ○空気調和機及びファンコイルの排水管の保温は、標準仕様書第2編 3.1.5 の排水管の項による。 ●冷媒管の保温外装は別表-2による。																																																									
● 冷媒配管◎	冷媒用被覆銅管が外壁を貫通する場合は、塩ビ管をさや管として傾斜をつけて挿入し雨水の浸入を防止すること。また、外壁貫通部の内側及び外側の直近に支持金具を付け、冷媒管を壁面に固定すること。																																																									
○ 保溫付フレキシブルダクト◎	国土交通省認定による不燃材料とし、構造は不織布、補強材、ガラスウール、フィルムにより構成されていて、端末は加工されているものとする。																																																									
○ ダ ク ト	○低圧ダクト (○コーナーボルト工法 (長辺の長さが 1500 mm以下の部分) ○アングルフランジ工法 ○スパイラルダクト) とする。 ○高压ダクトの適用範囲は図示による。 ○ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。 ○建築基準法による厨房の火気使用室の換気ダクトの床厚は下表による。◎ (松戸市火災予防条例 第3条の4 第1項 第1号) (松戸市火災予防条例施行規則 第3条) (単位) mm <table><tr><th colspan="3">○スパイラルダクト</th></tr><tr><th>ダクトの内径A</th><th>○亜鉛鉄板</th><th>○ステンレス鋼板</th></tr><tr><td>A ≦ 750</td><td>0.6以上</td><td>0.5以上</td></tr><tr><td>750 < A ≦ 1000</td><td>0.8以上</td><td>0.6以上</td></tr><tr><td>1000 < A ≦ 1250</td><td>1.1以上</td><td></td></tr><tr><td>1250 < A</td><td>1.2以上</td><td>0.8以上</td></tr><tr><th colspan="3">○矩形ダクト (厨房設備の入力が21Kwh以下のもの)</th></tr><tr><th>ダクトの長さA</th><th>○亜鉛鉄板</th><th>○ステンレス鋼板</th></tr><tr><td>A ≦ 300</td><td>0.6以上</td><td></td></tr><tr><td>300 < A ≦ 450</td><td>0.6以上</td><td>0.5以上</td></tr><tr><td>450 < A ≦ 1200</td><td>0.8以上</td><td>0.6以上</td></tr><tr><td>1200 < A ≦ 1800</td><td>1.0以上</td><td></td></tr><tr><td>1800 < A</td><td>1.2以上</td><td>0.8以上</td></tr><tr><th colspan="3">○矩形ダクト (厨房設備の入力が21Kwhを超えるもの)</th></tr><tr><th>ダクトの長さA</th><th>○亜鉛鉄板</th><th>○ステンレス鋼板</th></tr><tr><td>A ≦ 450</td><td>0.6以上</td><td></td></tr><tr><td>450 < A ≦ 1200</td><td>0.8以上</td><td>0.6以上</td></tr><tr><td>1200 < A ≦ 1800</td><td>1.0以上</td><td></td></tr><tr><td>1800 < A</td><td>1.2以上</td><td>0.8以上</td></tr></table> (上表によるダクト板厚、及び板の材質の適用範囲は図示による。)	○スパイラルダクト			ダクトの内径A	○亜鉛鉄板	○ステンレス鋼板	A ≦ 750	0.6以上	0.5以上	750 < A ≦ 1000	0.8以上	0.6以上	1000 < A ≦ 1250	1.1以上		1250 < A	1.2以上	0.8以上	○矩形ダクト (厨房設備の入力が21Kwh以下のもの)			ダクトの長さA	○亜鉛鉄板	○ステンレス鋼板	A ≦ 300	0.6以上		300 < A ≦ 450	0.6以上	0.5以上	450 < A ≦ 1200	0.8以上	0.6以上	1200 < A ≦ 1800	1.0以上		1800 < A	1.2以上	0.8以上	○矩形ダクト (厨房設備の入力が21Kwhを超えるもの)			ダクトの長さA	○亜鉛鉄板	○ステンレス鋼板	A ≦ 450	0.6以上		450 < A ≦ 1200	0.8以上	0.6以上	1200 < A ≦ 1800	1.0以上		1800 < A	1.2以上	0.8以上
○スパイラルダクト																																																										
ダクトの内径A	○亜鉛鉄板	○ステンレス鋼板																																																								
A ≦ 750	0.6以上	0.5以上																																																								
750 < A ≦ 1000	0.8以上	0.6以上																																																								
1000 < A ≦ 1250	1.1以上																																																									
1250 < A	1.2以上	0.8以上																																																								
○矩形ダクト (厨房設備の入力が21Kwh以下のもの)																																																										
ダクトの長さA	○亜鉛鉄板	○ステンレス鋼板																																																								
A ≦ 300	0.6以上																																																									
300 < A ≦ 450	0.6以上	0.5以上																																																								
450 < A ≦ 1200	0.8以上	0.6以上																																																								
1200 < A ≦ 1800	1.0以上																																																									
1800 < A	1.2以上	0.8以上																																																								
○矩形ダクト (厨房設備の入力が21Kwhを超えるもの)																																																										
ダクトの長さA	○亜鉛鉄板	○ステンレス鋼板																																																								
A ≦ 450	0.6以上																																																									
450 < A ≦ 1200	0.8以上	0.6以上																																																								
1200 < A ≦ 1800	1.0以上																																																									
1800 < A	1.2以上	0.8以上																																																								
○ 風 量 測 定 口	取付箇所は図示による。																																																									
○ ダ ン パ ー	空気調和設備の当該項目による。																																																									
○ 排気ダクトのシール	○浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統 ○厨房系統 ○ 高圧2ダクトのシール 長方形ダクト ○ N+A シール ○ B シール 円形ダクト ○ A、B シール ○ C シール																																																									
○ チ ャ ン パ ー	空気調和設備の当該項目による。																																																									
○ 保 温	○ 全熱交換ユニット用の0Aダクト ○ 保温の厚さ25mm、範囲は図示による。 ○ 保温範囲は外壁吸込口から全熱交換ユニット間、保温仕様は別表-2による。 ○ 一般の0Aダクト ○ 保温の厚さ25mm、範囲は図示による。 ○ 保温範囲はすべてとし、保温仕様は別表-2による。 ○ 全熱交換ユニット用のEAダクト ○ 保温の厚さ25mm、範囲は図示による。 ○ 保温範囲は外壁排気口から全熱交換ユニット間、保温仕様は別表-2による。 ○ 一般のEAダクト ○ 保温の厚さ25mm、範囲は図示による。 ○ 保温範囲は外壁から1m、保温仕様は別表-2による。 ○ 多湿箇所のダクトの保温要 (○保温の厚さ25mm、範囲は図示による。○) ○ (○厨房 ○湯沸室 ○調理室) の保温要 (保温範囲は屋内系統ダクトすべてとし、保温仕様は別表-2による。) ○ 換気用ダクト (保温厚25mm) ◎ ○ 外気取り入れ用 (保温厚25mm) ◎ ○ 給気排気用ダクト (保温の厚さ25mm・外壁より1m) ◎ ○ ロックウール (厚さ50mm) (厨房等で火気使用機器用の排気ダクト) ◎																																																									

(備考) ◎印の特記内容は、松戸市仕様である。

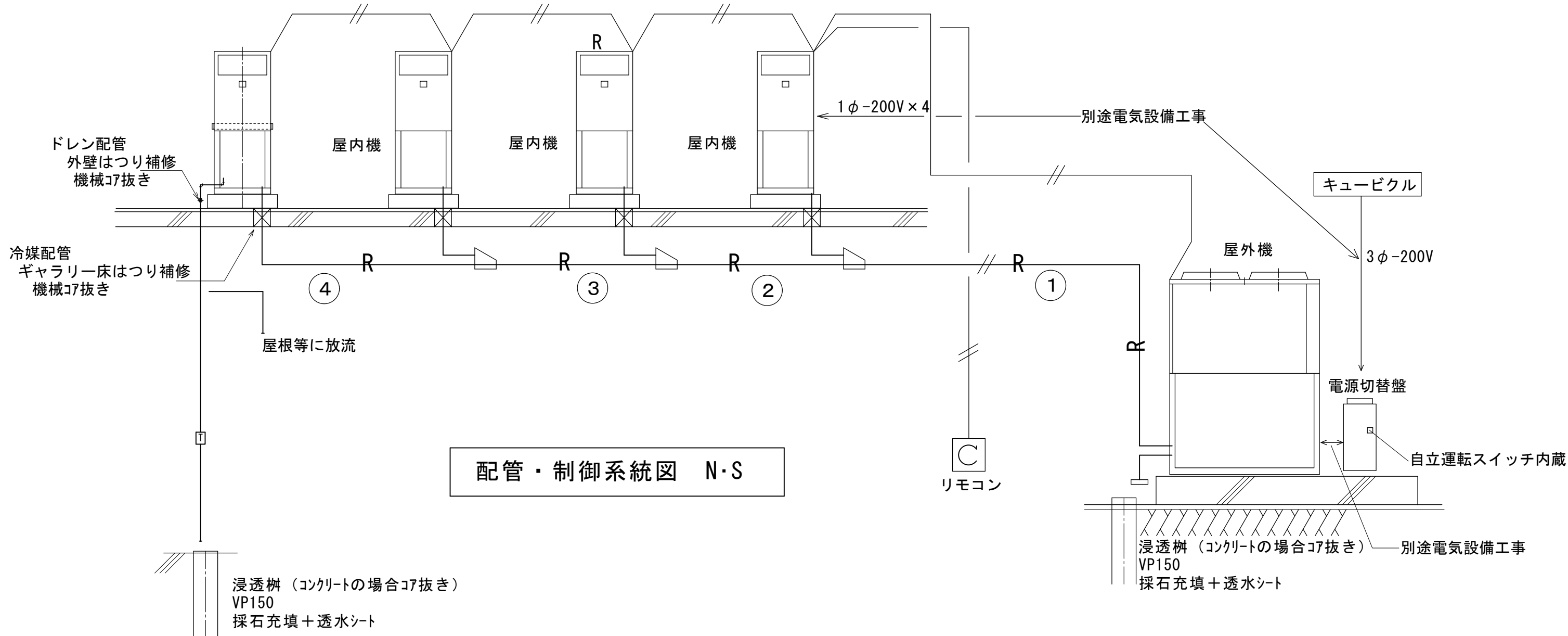
	工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
	図面名	特記仕様書 (1) (小金中学校)		
	作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
	縮 尺	—	図面番号	M-02
	設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第1-2311-247号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第233260号		
松戸市 街づくり部 建築保全課				

[illegible]

機器表

記号	名 称	性 能		電 源 1φ-200V			ガス消費量	外形寸法	配管関係		数量	備 考 (参考品番)
		冷房能力	暖房能力	消費電力	冷却水ポンプ	送風機			接続口	燃料ガス配管口		
		KW	KW	KW	KW	KW			mm	(材径)		
GHP1	ガスヒートポンプ式 セパレート・マルチ 屋外機 電源自立型空調GHP 【親機】 電源切替盤（自立スイッチ含む）	56.0	63.0	1.33	0.17	0.75×2	49.2	2,026×880×2,228h 質量 870	28.58×15.88 排気ドレン 25	R3/4	1	U-GB560U1D
GHP1-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h 質量 48	15.88×9.52 ドレン VP16		4	S-G140BU1
GHP2	ガスヒートポンプ式 セパレート・マルチ 屋外機 電源自立型空調GHP 【子機】	56.0	63.0	1.33	0.17	0.75×2	49.2	2,026×880×2,228h 質量 870	28.58×15.88 排気ドレン 25	R3/4	1	U-GX560U1D 架台
GHP2-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h 質量 48	15.88×9.52 ドレン VP16		4	S-G140BU1
GHP3	ガスヒートポンプ式 セパレート・マルチ 屋外機 電源自立型空調GHP 【親機】 電源切替盤（自立スイッチ含む）	56.0	63.0	1.33	0.17	0.75×2	49.2	2,026×880×2,228h 質量 870	28.58×15.88 排気ドレン 25	R3/4	1	U-GB560U1D 架台
GHP3-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h 質量 48	15.88×9.52 ドレン VP16		4	S-G140BU1
GHP4	ガスヒートポンプ式 セパレート・マルチ 屋外機 電源自立型空調GHP 【子機】	56.0	63.0	1.24	0.17	0.75×2	45.3	2,026×880×2,228h 質量 705	28.58×15.88 排気ドレン 25	R3/4	1	U-GX560U1D 架台
GHP4-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h 質量 48	15.88×9.52 ドレン VP16		4	S-G140BU1
GHP5	ガスヒートポンプ式 セパレート・マルチ 屋外機 電源自立型空調GHP 【親機】 電源切替盤（自立スイッチ含む）	56.0	63.0	1.24	0.17	0.75×2	45.3	2,026×880×2,228h 質量 705	28.58×15.88 排気ドレン 25	R3/4	1	U-GH560U1D 架台
GHP5-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h 質量 48	15.88×9.52 ドレン VP16		4	S-G140BU1 架台
C	屋内機リモコン	アリーナ内入口横			—	—	—	多機能ワイヤード液晶リモコン 屋内機操作用、他付属品共 鍵付リモコンボックス共			5	CZ-10RT5 KRCB37-1
各系統にコントロールリモコン、配管分岐ジョイント、標準付属品一式を含む。												

※ 空調機の冷房・暖房能力はJIS標準条件による。
※ 自立型屋外機は、停電時に空調と非常用電源が同時使用出来るものとする。
※ 屋外機は接続する電気機器の突入電流21Aに耐え得るものとする。
※ 停電時の屋外機1台当たりの発電量の内、照明機器などの電気機器の使用可能容量は1.5KVA以下とすること。
但し、屋内機は屋外機1台に対し140形×4台を接続した場合とする。（親機+子機は3.0KVA）
※ 浸水想定区域は屋外機、電源切替盤の嵩上げを行う。
※ 電源切替盤の外壁取付けは鋼製金物（溶融亜鉛メッキ仕上げ）を介して取付ける。



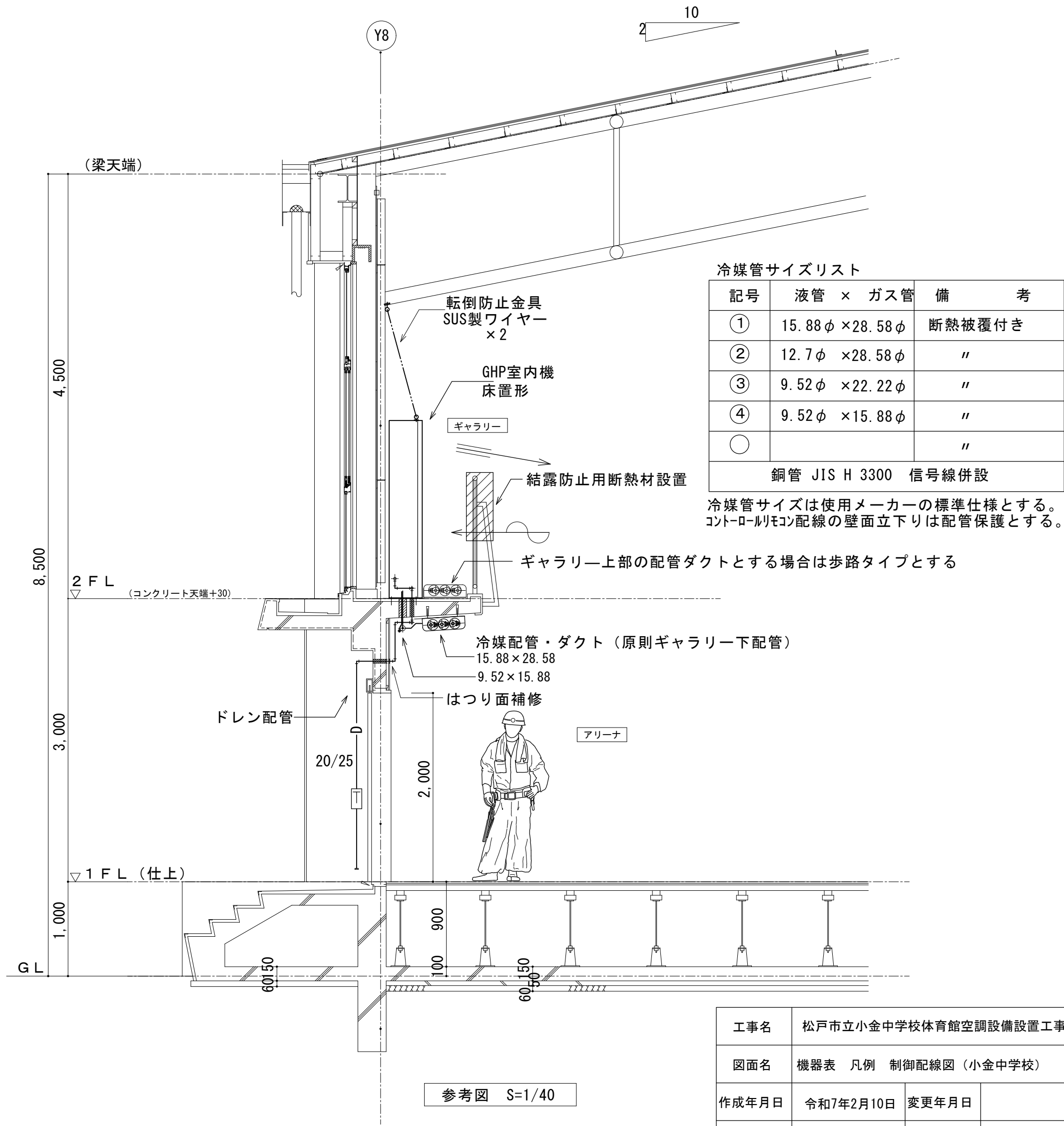
凡 例

記 号	名 称	仕 様 ・ 材 質 ・ 規 格
—— R ——	冷媒配管	断熱被覆銅管 JGDA0009 断熱被覆材（難燃性）
		内外操作線、リモコン線併設
		【室内機電源線含む（電気工事）】
—— D ——	ドレン配管	硬質ポリ塩化ビニル管 VP JIS K 6741 カラー VP
		屋内：ACドレン管
—┐—	分岐ジョイント	
□	屋内機リモコン	
—⊗—	浸透材	VP150 砕石充填 透水シート
—┐—	ドレントラップ	配管の端部に防虫網取付け
—┐—	はつり補修箇所	機械コア抜き
★	はつり補修箇所	機械コア抜き

空調設備 制御配線系統図

特記事項

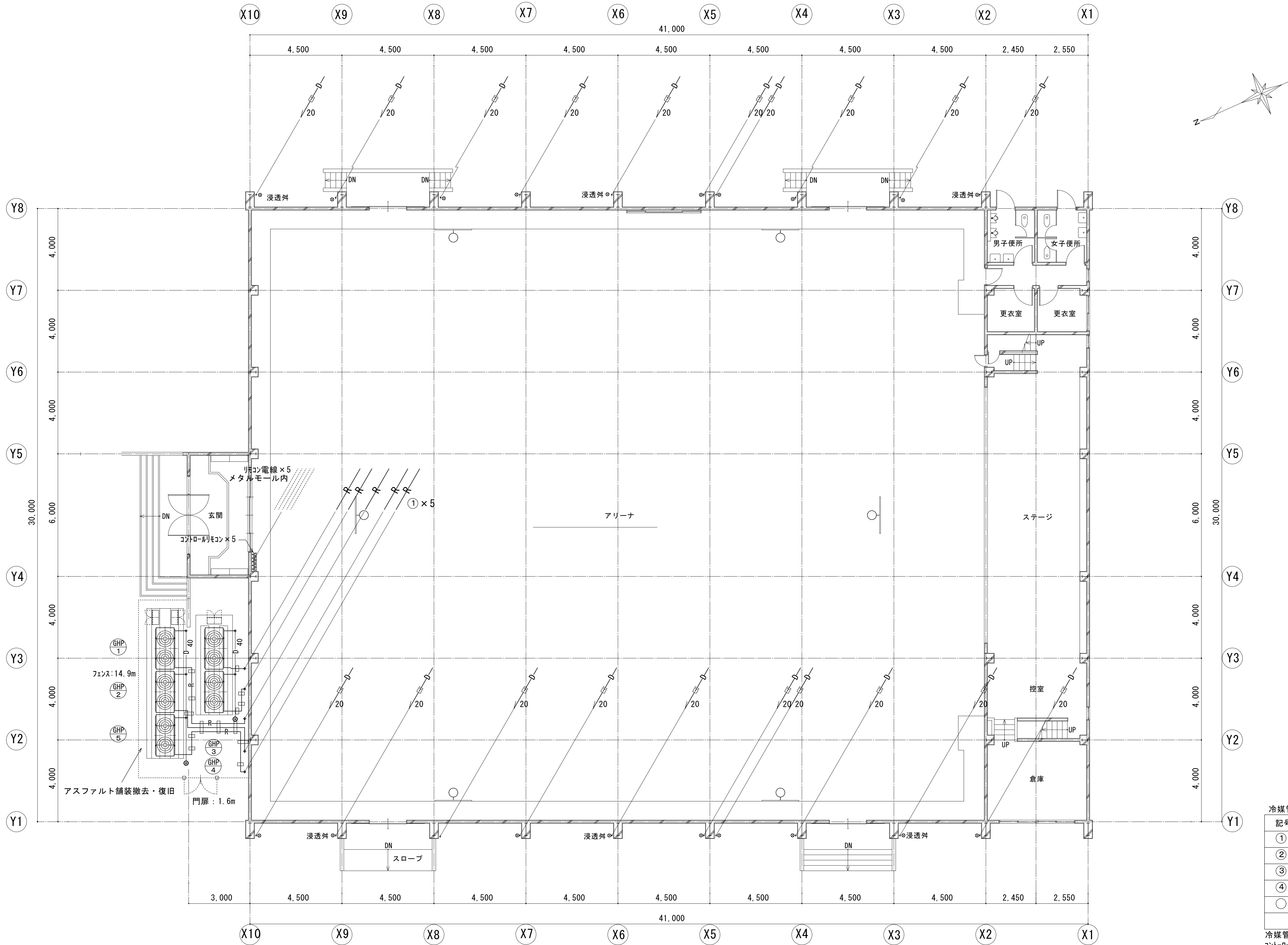
- 室内外渡り配線、リモコン配線は、EM-CEES1.25-2Cとする。
- 原則、冷媒配管共巻きとする。単独となる場合は、屋外露出は厚鋼G22、屋内露出は一種金属線をを用いること。
- 屋内機リモコン（RR-1）は5系統分を設置すること。
- 制御配線は選定メーカーの施工要領に基づいて施工を行うこと。



冷媒管サイズリスト			
記号	液管 × ガス管	備 考	
①	15.88φ × 28.58φ	断熱被覆付き	
②	12.7φ × 28.58φ	〃	
③	9.52φ × 22.22φ	〃	
④	9.52φ × 15.88φ	〃	
○		〃	
銅管 JIS H 3300 信号線併設			

冷媒管サイズは使用メーカーの標準仕様とする。
コントロールリモコン配線の壁面立下りは配管保護とする。

工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	機器表 凡例 制御配線図（小金中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	—	図面番号	M-04
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

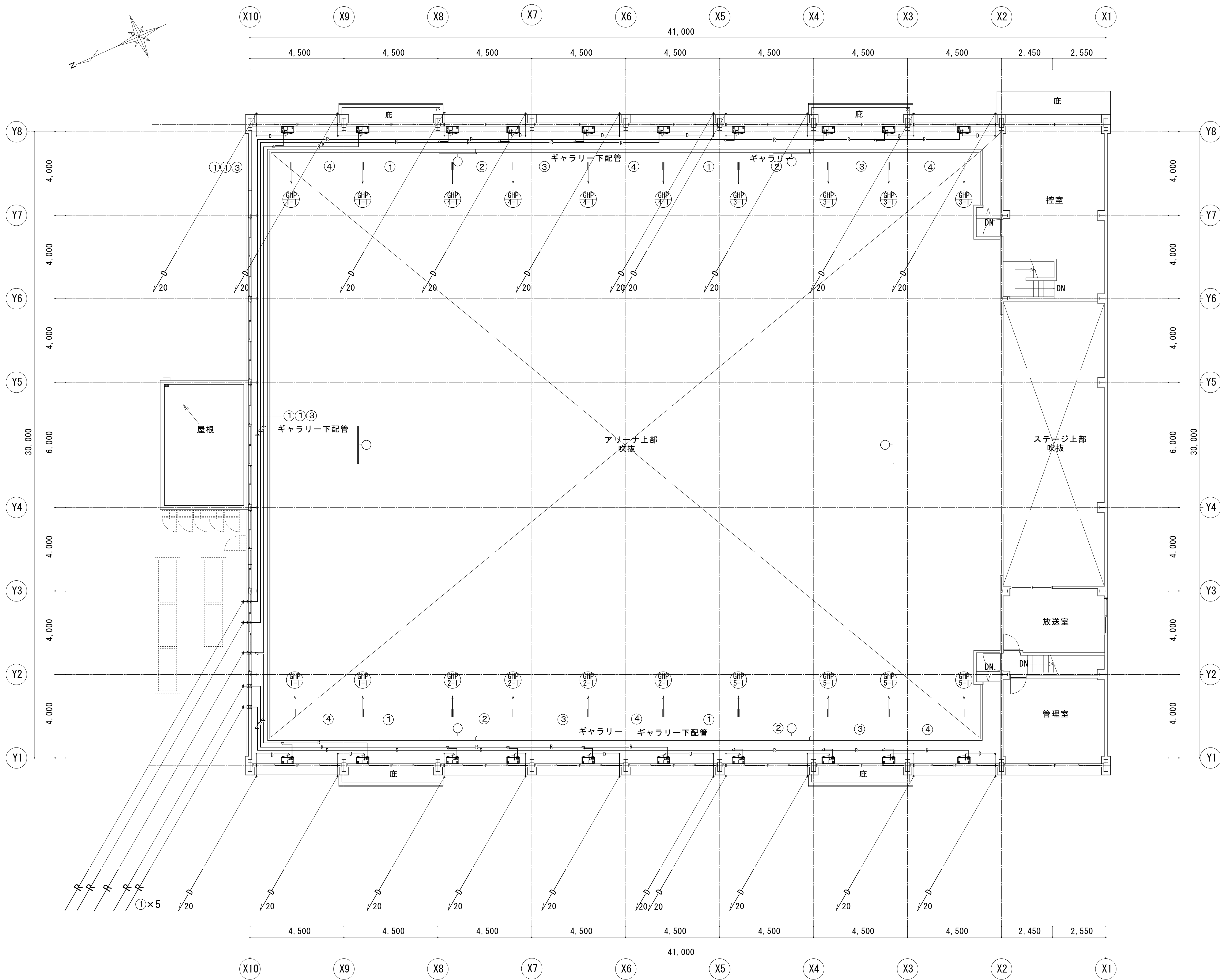


冷媒管サイズリスト			
記号	液管 × ガス管	備 考	
①	15.88φ×28.58φ	断熱被覆付き	
②	12.7φ×28.58φ	〃	
③	9.52φ×22.22φ	〃	
④	9.52φ×15.88φ	〃	
○			
銅管 JIS H 3300 信号線併設			

冷媒管サイズは使用メーカーの標準仕様とする。
コントロール室配線の壁面立下りは配管保護とする。

1階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	1階平面図（小金中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1 : 100	図面番号	M-05
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

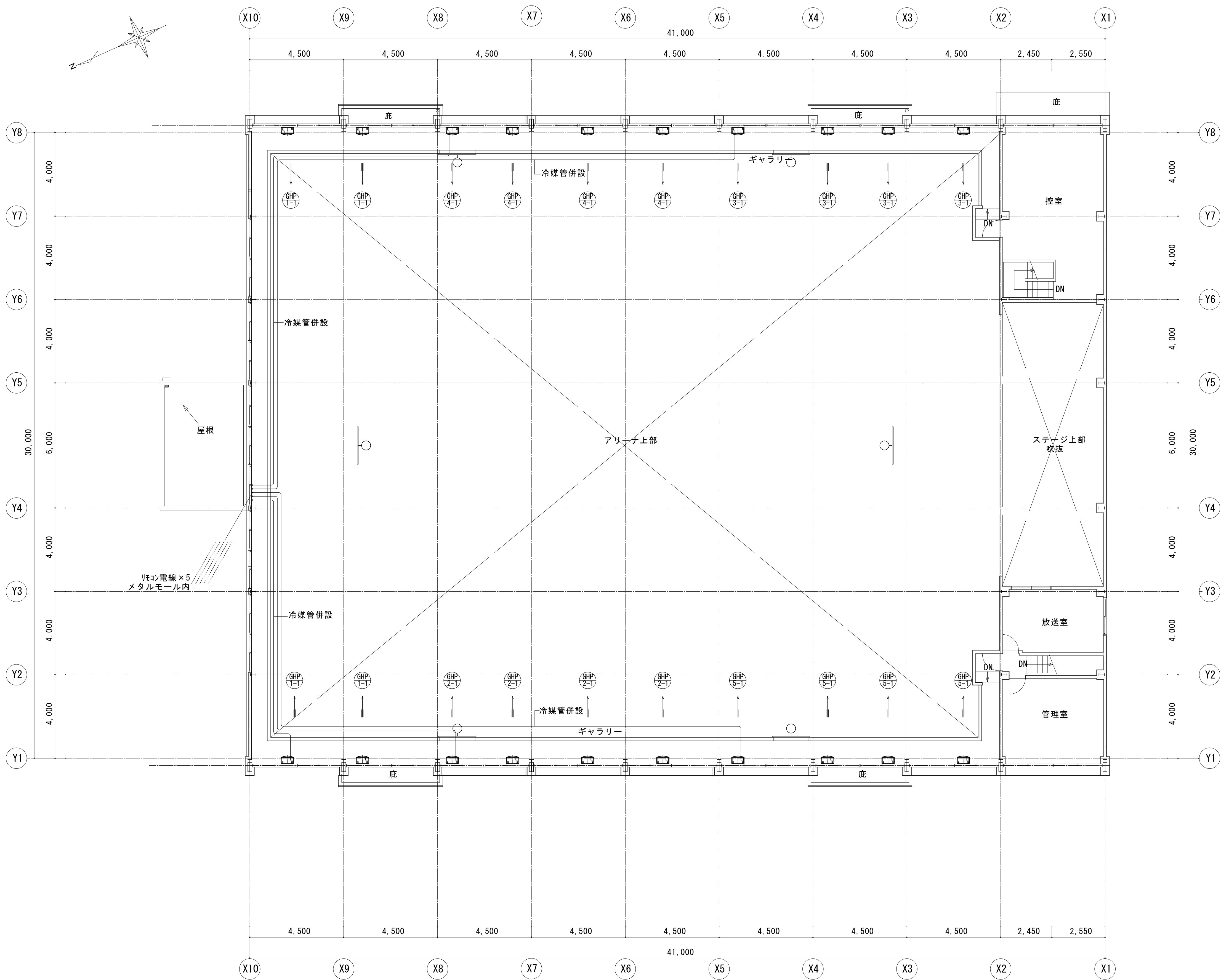


2階平面図 S=1:100

冷媒管サイズリスト			
記号	液管 × ガス管	備	考
①	15.88φ×28.58φ	断熱被覆付き	
②	12.7φ×28.58φ	〃	
③	9.52φ×22.22φ	〃	
④	9.52φ×15.88φ	〃	
○			
銅管 JIS H 3300 信号線併設			

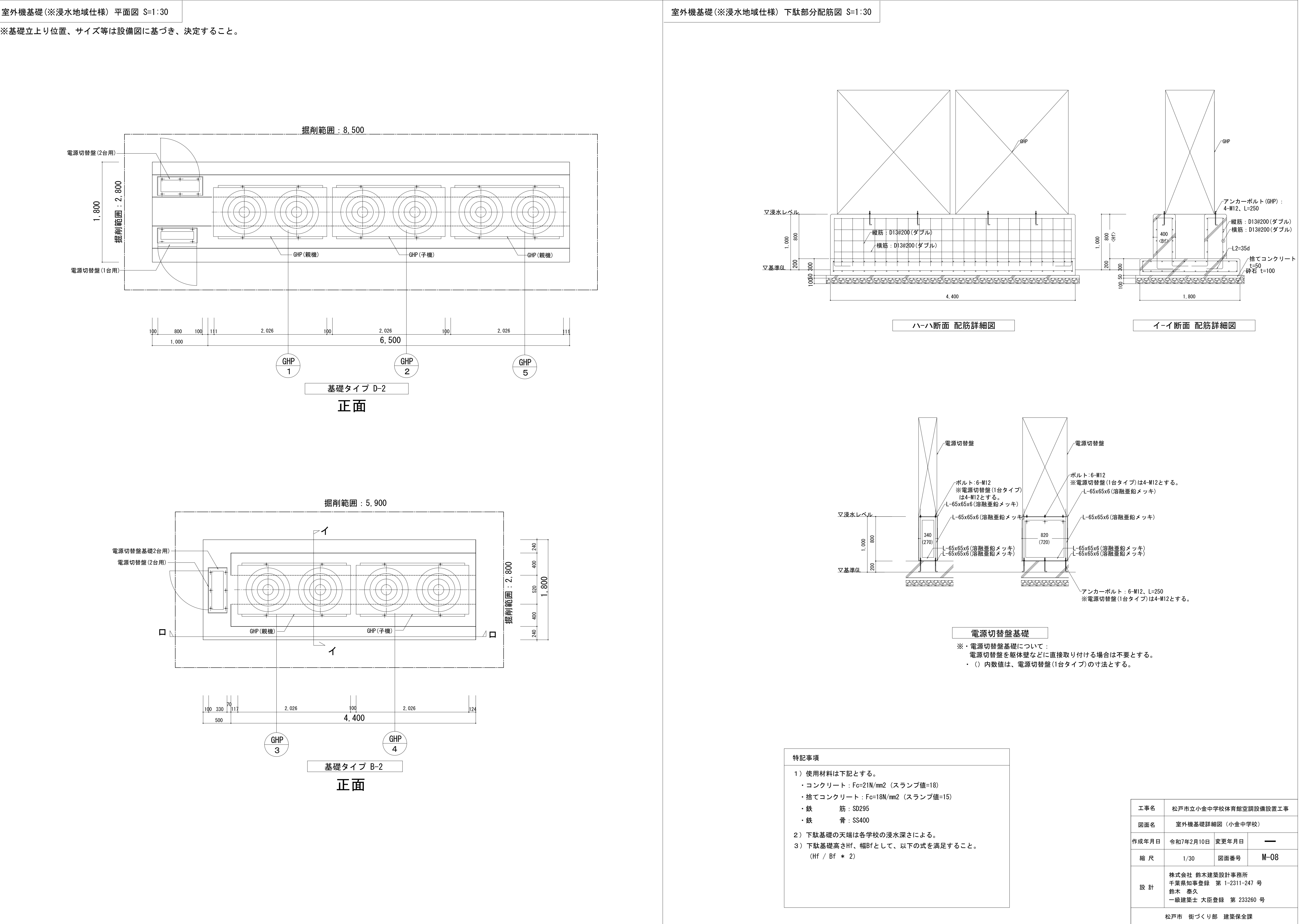
冷媒管サイズは使用メーカーの標準仕様とする。
コントロール用配線の壁面立下りは配管保護とする。

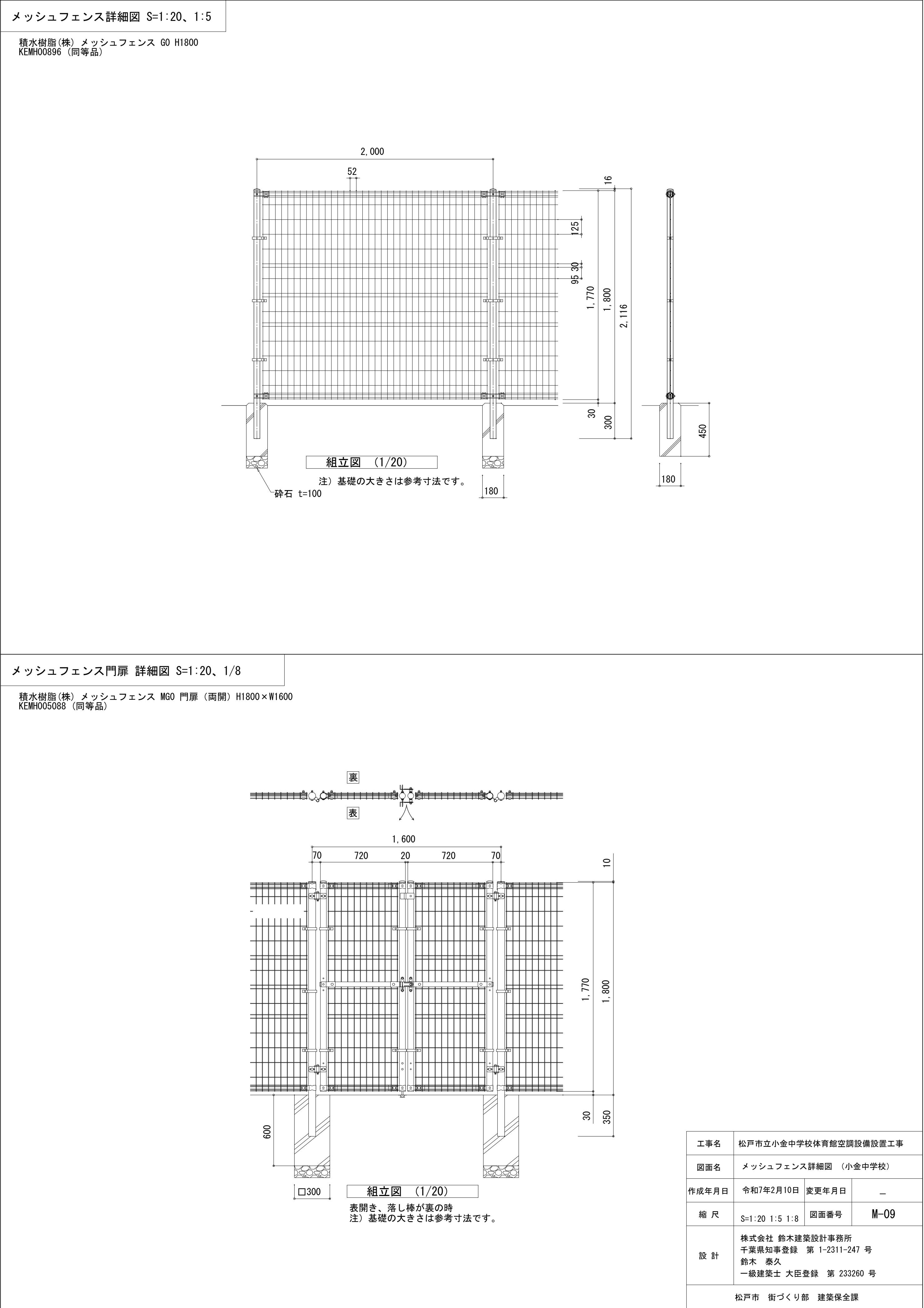
工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	2階平面図（小金中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1：100	図面番号	M-06
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

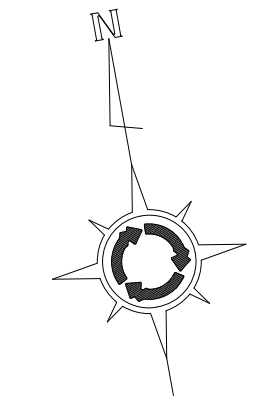


2階平面図 S=1:100

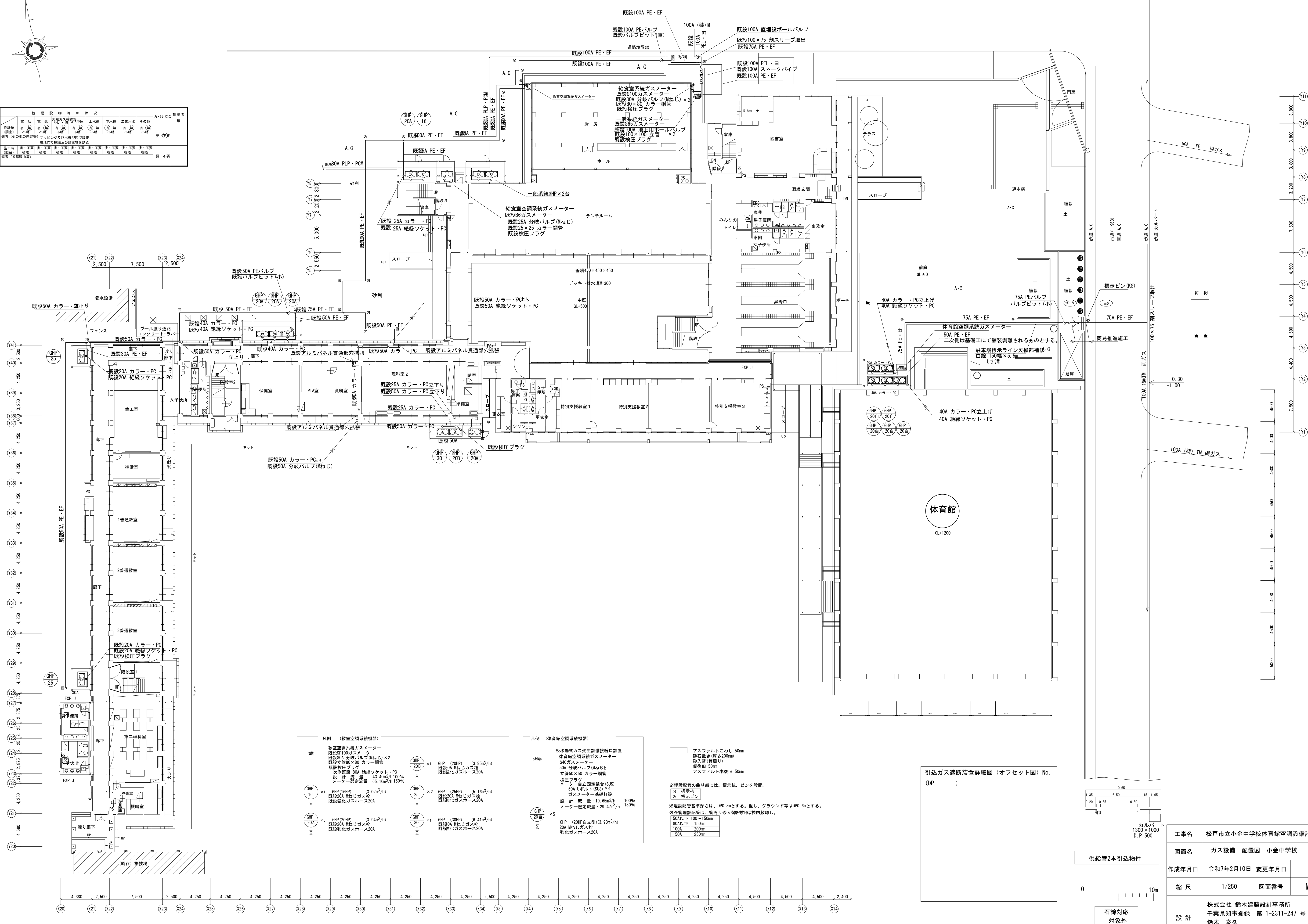
工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	2階平面図 制御 (小金中学校)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1 : 100	図面番号	M-07
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		







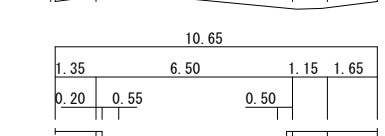
地 理 設 施 等 の 状 況										ガバナンス	障 害 有 印
設計者	電 気	水 道	火 災	防 災	特 殊 中 注	上 水 道	下 水 道	工 業 用 水	其 他		
調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査		
備考	（その他の内容等）	マッピング及び出典型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査	現地にて確認及び現地型図で調査		
施工時	済・不測	済・不測	済・不測	済・不測	済・不測	済・不測	済・不測	済・不測	済・不測		
調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査		
備考	（その他内容等）										



凡 例 （教室空調系統機種）			
① 既設SP100ガスメーター 既設S100ガスメーター 既設80A 分岐バルブ(Mねじ) × 2 既設立管80 × 80 カラー鋼管 既設検圧プラグ 二次側既設 80A 絶縁ソケット・PC 設計流量：43.40m³/h 100% メーター選定流量：65.10m³/h 150%	② 既設16 (GHP) × 1 既設20A 分岐バルブ(Mねじ) × 1 既設立管20 × 20 カラー鋼管 既設検圧ガスホース20A	③ 既設25 (GHP) × 2 既設25A 分岐バルブ(Mねじ) × 2 既設立管25 × 25 カラー鋼管 既設検圧ガスホース25A	④ 既設30 (GHP) × 1 既設30A 分岐バルブ(Mねじ) × 1 既設立管30 × 30 カラー鋼管 既設検圧ガスホース30A

凡 例 （体育館空調系統機種）			
① 既設SP100ガスメーター 既設S100ガスメーター 既設80A 分岐バルブ(Mねじ) × 2 既設立管80 × 80 カラー鋼管 既設検圧プラグ 二次側既設 80A 絶縁ソケット・PC 設計流量：43.40m³/h 100% メーター選定流量：65.10m³/h 150%	② 既設16 (GHP) × 1 既設20A 分岐バルブ(Mねじ) × 1 既設立管20 × 20 カラー鋼管 既設検圧ガスホース20A	③ 既設25 (GHP) × 2 既設25A 分岐バルブ(Mねじ) × 2 既設立管25 × 25 カラー鋼管 既設検圧ガスホース25A	④ 既設30 (GHP) × 1 既設30A 分岐バルブ(Mねじ) × 1 既設立管30 × 30 カラー鋼管 既設検圧ガスホース30A

引込ガス遮断装置詳細図（オフセット図）No. (DP.)



供給管2本引込物件

石綿対応 対象外

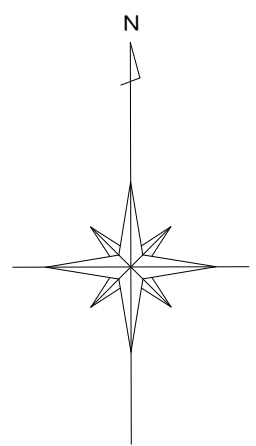
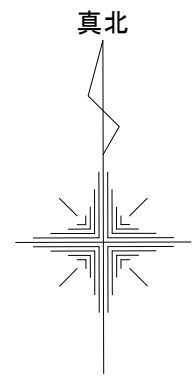
工事名	松戸市立小金中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	ガス設備 配置図 小金中学校		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1/250	図面番号	M-10
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事

図面リスト

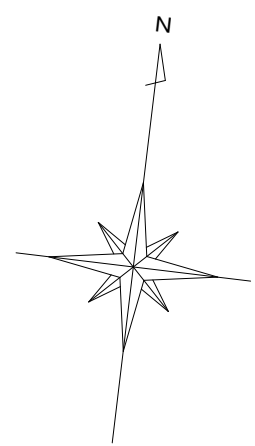
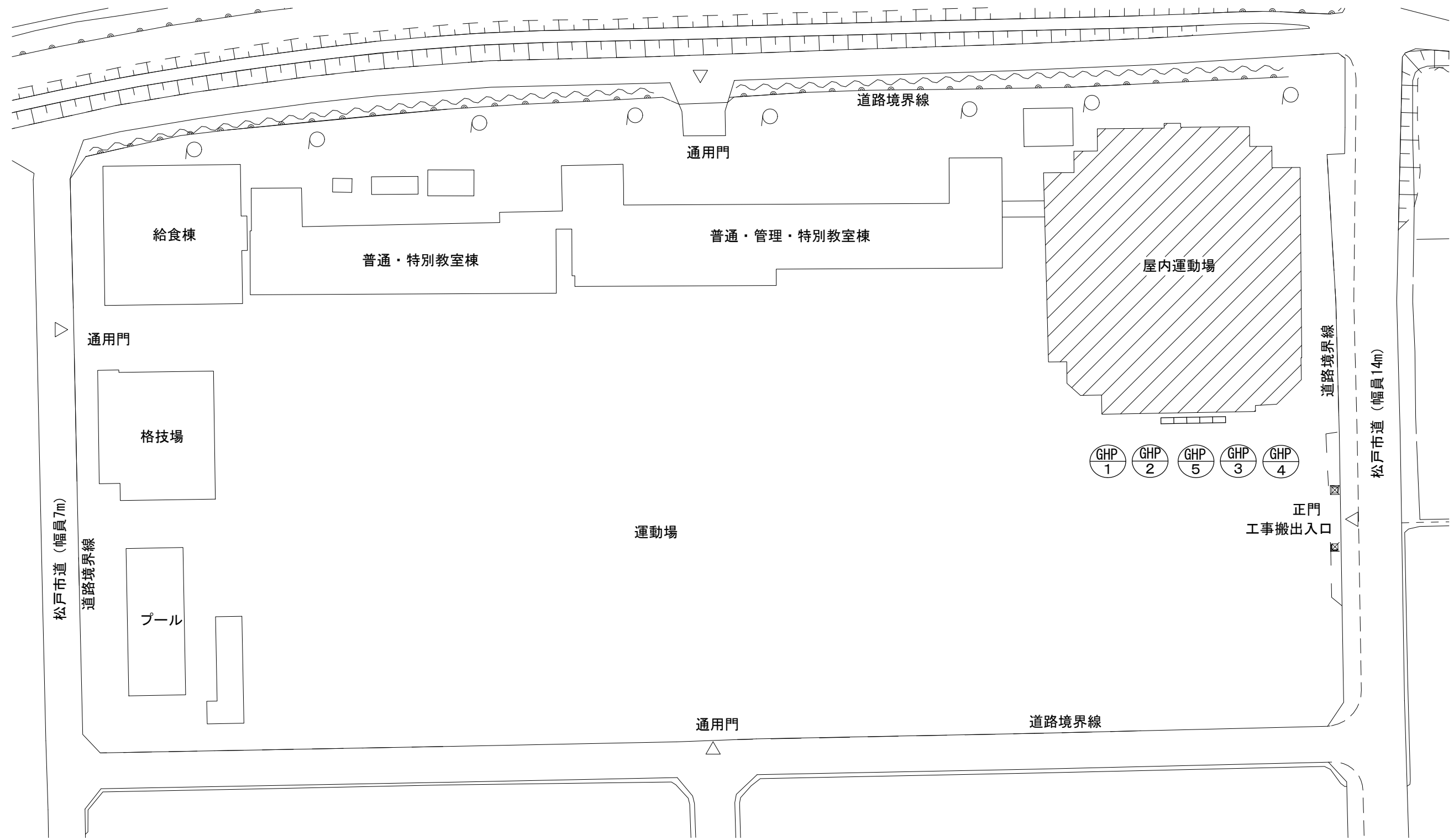
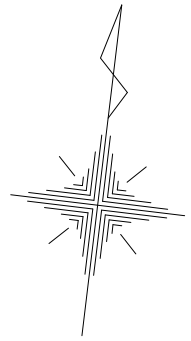
M-0 0	表紙・図面リスト
M-0 1	案内図・配置図
M-0 2	特記仕様書（1）
M-0 3	特記仕様書（2）
M-0 4	空調設備 機器表・系統図・断面図
M-0 5	空調設備 1階 平面図
M-0 6	空調設備 2階 平面図
M-0 7	空調設備 制御 2階 平面図
M-0 8	室外機 基礎詳細図
M-0 9	メッシュフェンス詳細図
M-1 0	ガス設備 配置図

工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和 7年 2月10日	変更年月日	—
縮 尺	—	図面番号	M-00
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第1-2311-247号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第233260号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



案内図 1 : 2500

工事場所
松戸市幸田206番地



配置図 1 : 700

凡例
工事範囲を示す

工事概要

体育館に空調設備を設置する。	
1 機械設備工事	
（1）空調設備	
（2）ガス設備	
2 建築工事	
（1）1に伴う基礎	
（2）1に伴う内外装改修基礎	
搬入計画（参考）	
・屋外機置場近傍までユニック車で搬入を行い、荷下ろし据付を行う。	
・16tラフターを用いて据付けを行う。	

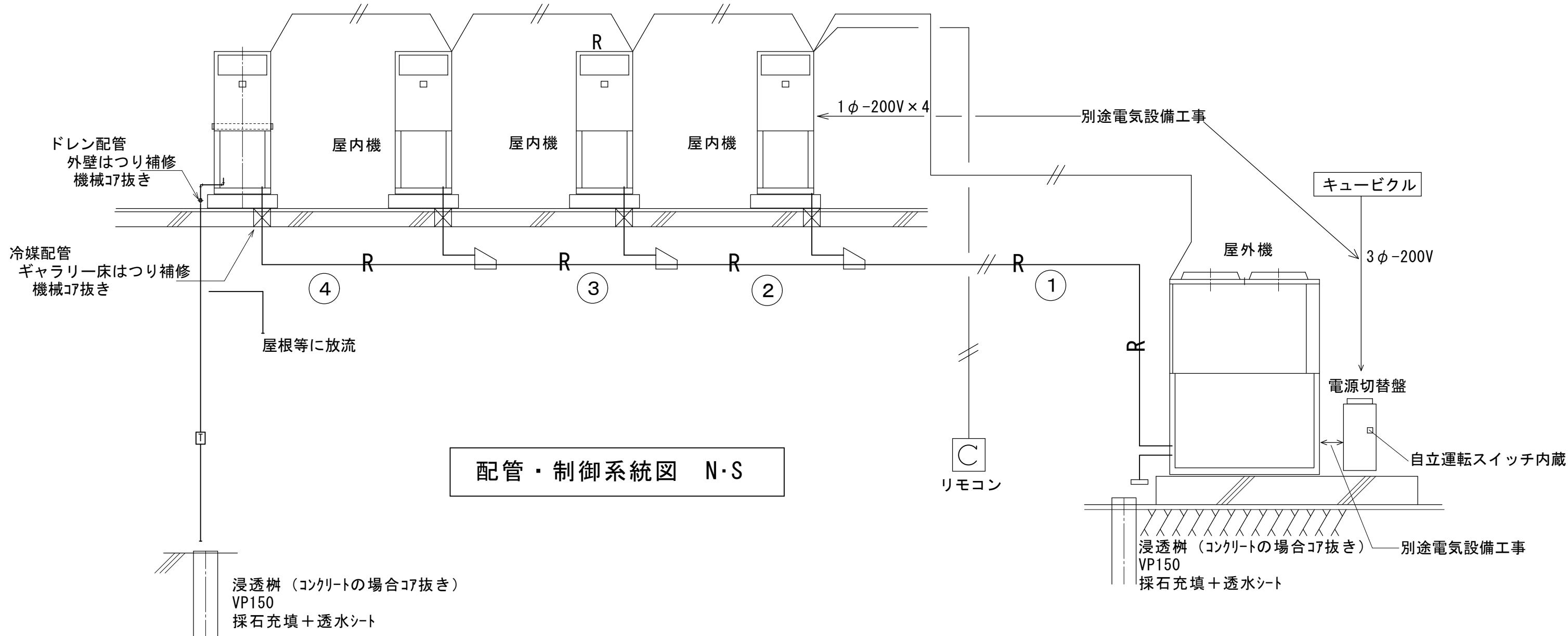
工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	案内・配置図（小金北中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1:2500 1:700	図面番号	M-01
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

章		項 目	特 記 事 項
給 水 設 備	配管材料	○配管材料	(1) 一般配管 ○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB） ○ (2) 地中埋設配管 ○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VD） ○ (3) 給水引込管 ○引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中配管は、 （○）とし、他の部分は(1)による。 図示の位置に取付ける。 JIS 又は JV ○ 水道直結部分（○ 10K ○ ） ○ その他の部分（○ 5K ○ ） ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。
		○給水 ○絶縁継手 ○弁類 ○	
排 水 設 備	配管材料	○配管材料	(1) 屋 内 汚 水 管 ○硬質塩化ビニル管（VP） ○耐火二層管 ○ 雑排水管 ○硬質塩化ビニル管（VP） ○耐火二層管 ○ 通気管 ○硬質塩化ビニル管（VP） ○耐火二層管 ○ ポンプアップ排水管 ○ ○ ○ ○ ○ (2) 屋 外 第一樹まで ○ ○ ○ ○ ○ 樹 間 ○ ○ ○ ○ ○洗面器等の排水管 洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 ○ 標準仕様書第2編 2.4.8(f) による。 ○ 図示の箇所に取付ける。 ○ プラスチック樹（○ 標準図による。） ○ コンクリート樹（○ 標準図による。） ○ ○ 雨水浸透樹（○ ○） ○ 雨水浸透管（○ ○） ・ 松戸市雨水流出抑制施設設置指導要綱に準じる。
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	○ ○ JIS 又は JV（○ 5K ○ 10K（図示部分）） ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 湯沸器の給排水管（二重管）の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5表 2.3.5のh・（イ）・Ⅹとする。
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	(1) 屋内消火栓 一 般 ○ 地 中 ○ (2) 連絡送水管 一 般 ○ 地 中 ○ (3) ○易操作性1号消火栓 ○1号消火栓 ○2号消火栓 ○10k 屋外露出配管は標準仕様書第2編 3.1.5 e2・（ハ）・Ⅶによる保温を行う。 標準図（建物導入部の変位吸収配管要領）による。 別図による。 別図による。
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。 ○標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）による。 ○親メーター（貸与品）（○直読式 ○パルス式（パルス発信器は ○買い取り） ○子メーター（買い取り）（○直読式 ○パルス式） ○木工事（図示による） ○別途工事 ○外部警報端子（○ 無 ○ 有） ○要 ○不要 ○要 ○不要 ○要（ ○ 別途工事 ○木工事） ○不要 ○横型 ○縦型（液化石油ガス貯蔵能力 k g）
		○給水 ○弁類 ○保温 ○	
消 火 設 備	配管材料	○配管材料	● ガス 種 別 ● 配管材料 ○液化石油ガス 別途（○50kg ○ ○）× 本 ○標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。

機器表

記号	名 称	性 能		電 源 1φ-200V			ガス消費量	外形寸法 mm・kg	配管関係		数量	備 考 (参考品番)
		冷房能力	暖房能力	消費電力	冷却水ポンプ	送風機			接続口	燃料ガス配管口		
		KW	KW	KW	KW	KW			mm	(材質)		
GHP1	ガスヒートポンプ式	56.0	63.0	1.33	0.17	0.75×2	49.2	2,026×880×2,228h	28.58×15.88	R3/4	1	U-GB560U1D
	セパレート・マルチ 屋外機							質量 870	排気ドレン 25			
	電源自立型空調GHP 【親機】											
	電源切替盤（自立スイッチ含む）											
GHP1-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h	15.88×9.52		4	S-G140BU1
								質量 48	ドレン VP16			
GHP2	ガスヒートポンプ式	56.0	63.0	1.33	0.17	0.75×2	49.2	2,026×880×2,228h	28.58×15.88	R3/4	1	U-GX560U1D
	セパレート・マルチ 屋外機							質量 870	排気ドレン 25			架台
	電源自立型空調GHP 【子機】											
GHP2-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h	15.88×9.52		4	S-G140BU1
								質量 48	ドレン VP16			
GHP3	ガスヒートポンプ式	56.0	63.0	1.33	0.17	0.75×2	49.2	2,026×880×2,228h	28.58×15.88	R3/4	1	U-GB560U1D
	セパレート・マルチ 屋外機							質量 870	排気ドレン 25			架台
	電源自立型空調GHP 【親機】											
	電源切替盤（自立スイッチ含む）											
GHP3-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h	15.88×9.52		4	S-G140BU1
								質量 48	ドレン VP16			
GHP4	ガスヒートポンプ式	56.0	63.0	1.24	0.17	0.75×2	45.3	2,026×880×2,228h	28.58×15.88	R3/4	1	U-GX560U1D
	セパレート・マルチ 屋外機							質量 705	排気ドレン 25			架台
	電源自立型空調GHP 【子機】											
GHP4-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h	15.88×9.52		4	S-G140BU1
								質量 48	ドレン VP16			
GHP5	ガスヒートポンプ式	56.0	63.0	1.24	0.17	0.75×2	45.3	2,026×880×2,228h	28.58×15.88	R3/4	1	U-GH560U1D
	セパレート・マルチ 屋外機							質量 705	排気ドレン 25			架台
	電源自立型空調GHP 【親機】											
	電源切替盤（自立スイッチ含む）											
GHP5-1	屋内機 床置形	14.0	16.0	0.18		0.083		600×350×1,880h	15.88×9.52		4	S-G140BU1
								質量 48	ドレン VP16			架台
C	屋内機リモコン	アリーナ内入口横			—	—	—	多機能ワイヤード液晶リモコン			5	CZ-10RT5
								屋内機操作用、他付属品共				KRCB37-1
								鍵付リモコンボックス共				
各系統にコントロールリモコン、配管分岐ジョイント、標準付属品一式を含む。												

※ 空調機の冷房・暖房能力はJIS標準条件による。
※ 自立型屋外機は、停電時に空調と非常用電源が同時使用出来るものとする。
※ 屋外機は接続する電気機器の突入電流21Aに耐え得るものとする。
※ 停電時の屋外機1台当たりの発電量の内、照明機器などの電気機器の使用可能容量は1.5KVA以下とすること。
但し、屋内機は屋外機1台に対し140形×4台を接続した場合とする。（親機+子機は3.0KVA）
※ 浸水想定区域は屋外機、電源切替盤の嵩上げを行う。
※ 電源切替盤の外壁取付けは鋼製金物（溶融亜鉛メッキ仕上げ）を介して取付ける。



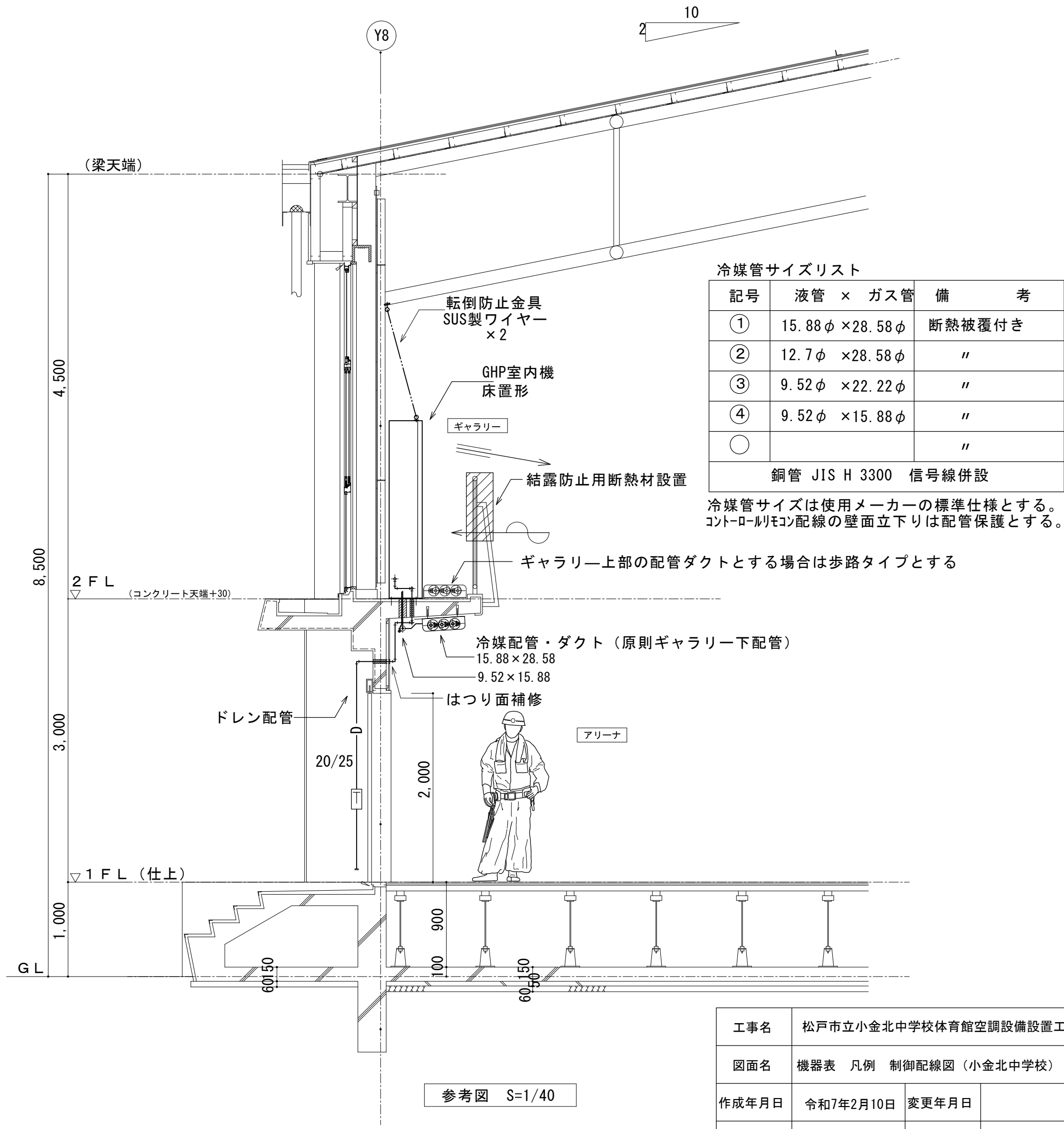
凡 例

記 号	名 称	仕 様 ・ 材 質 ・ 規 格
——R——	冷媒配管	断熱被覆銅管 JGDA0009 断熱被覆材（難燃性）
		内外操作線、リモコン線併設
		【室内機電源線含む（電気工事）】
——D——	ドレン配管	硬質ポリ塩化ビニル管 VP JIS K 6741 カラー VP
		屋内：ACドレン管
└┐	分岐ジョイント	
□	屋内機リモコン	
⊗	浸透枺	VP150 砕石充填 透水シート
⌈	ドレントラップ	配管の端部に防虫網取付け
⊠	はつり補修箇所	機械コア抜き
★	はつり補修箇所	機械コア抜き

空調設備 制御配線系統図

特記事項

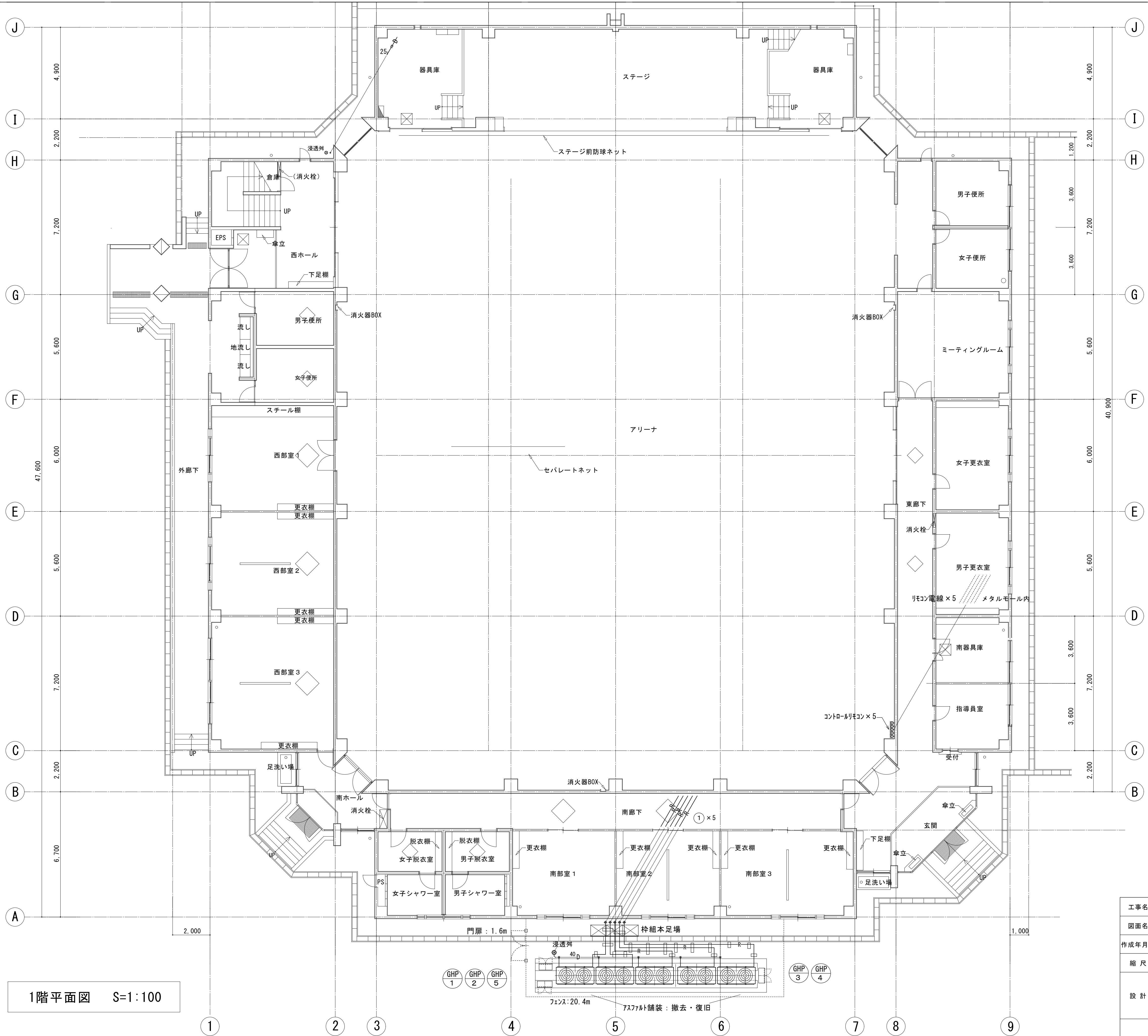
- 室内外渡り配線、リモコン配線は、EM-CEES1.25-2Cとする。
- 原則、冷媒配管共巻きとする。単独となる場合は、屋外露出は厚鋼G22、屋内露出は一種金属線をを用いること。
- 屋内機リモコン（RR-1）は5系統分を設置すること。
- 制御配線は選定メーカーの施工要領に基づいて施工を行うこと。



冷媒管サイズリスト			
記号	液管 × ガス管	備 考	
①	15.88φ×28.58φ	断熱被覆付き	
②	12.7φ ×28.58φ	〃	
③	9.52φ ×22.22φ	〃	
④	9.52φ ×15.88φ	〃	
○		〃	
銅管 JIS H 3300 信号線併設			

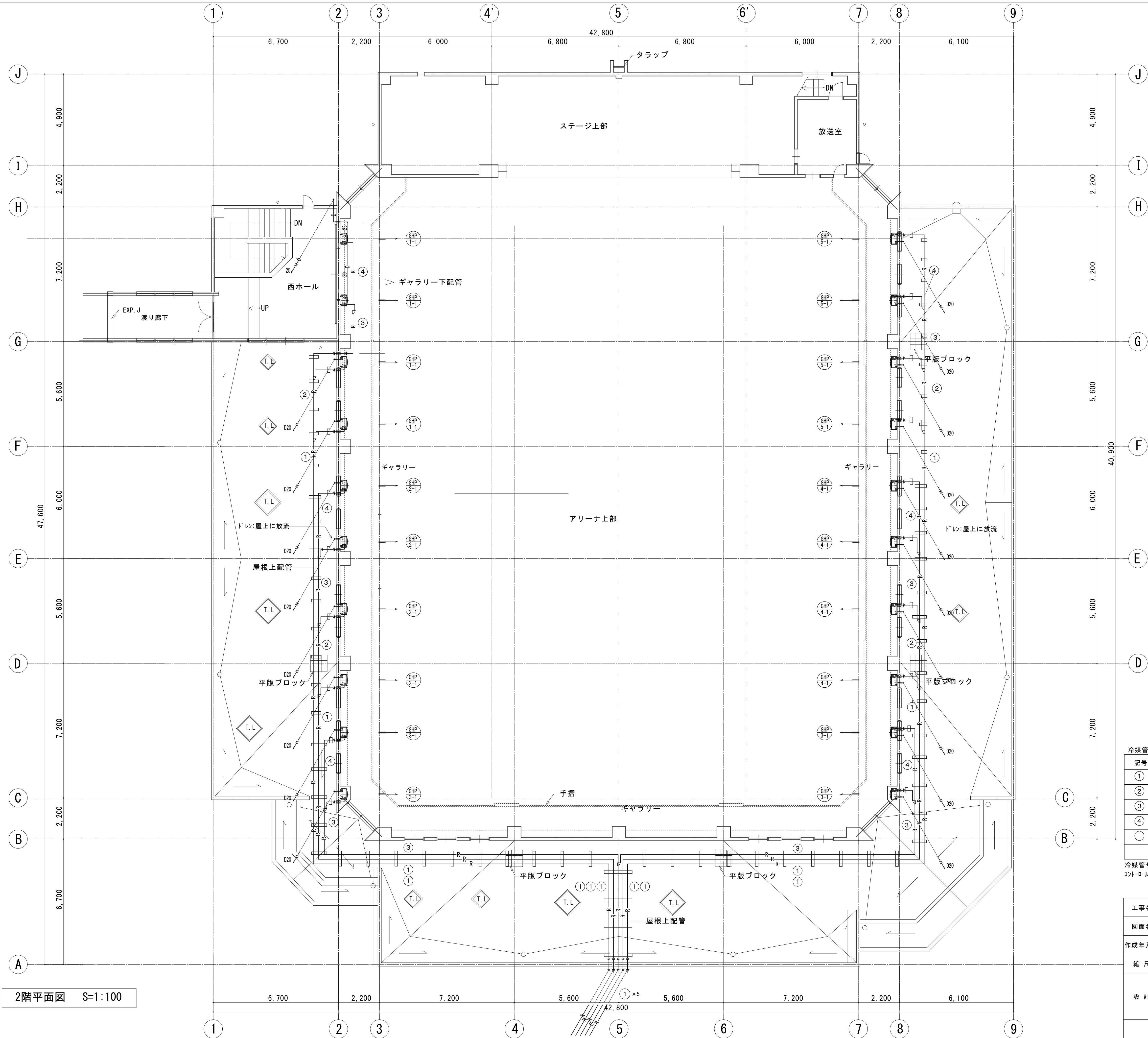
冷媒管サイズは使用メーカーの標準仕様とする。
コントロールリモコン配線の壁面立下りは配管保護とする。

工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	機器表 凡例 制御配線図（小金北中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	—	図面番号	M-04
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所		
	千葉県知事登録 第 1-2311-247 号		
	鈴木 泰久		
	一級建築士大臣登録第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



1階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	1階平面図（小金北小学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮尺	1：100	図面番号	M-05
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

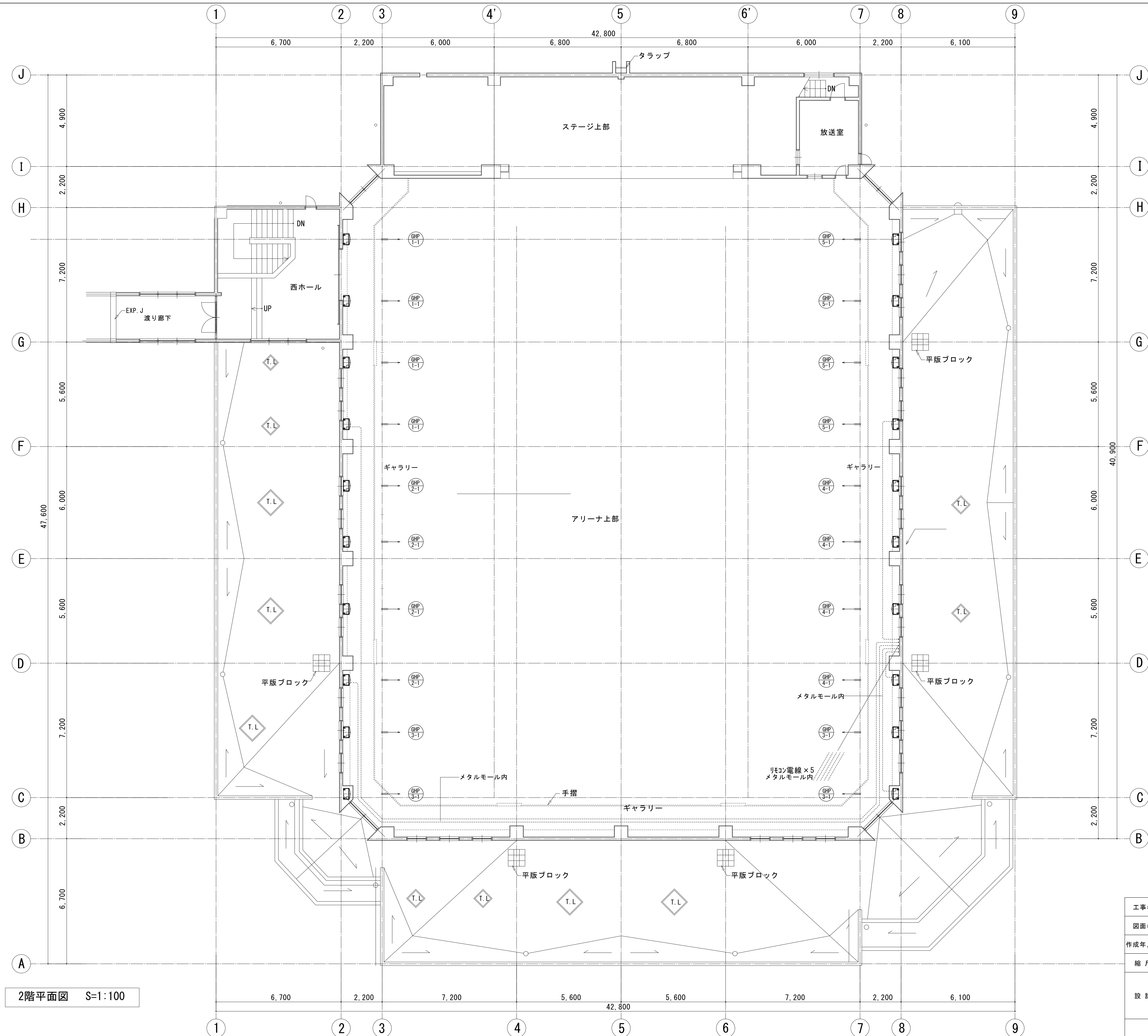


2階平面図 S=1:100

冷媒管サイズリスト				
記号	液管	×	ガス管	備 考
①	15.88φ	×	28.58φ	断熱被覆付き
②	12.7φ	×	28.58φ	〃
③	9.52φ	×	22.22φ	〃
④	9.52φ	×	15.88φ	〃
○				
鋼管 JIS H 3300 信号線併設				

冷媒管サイズは使用メーカーの標準仕様とする。
コントロールボックス配線の壁面立下りは配管保護とする。

工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	2階平面図（小金北中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	M-06
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		



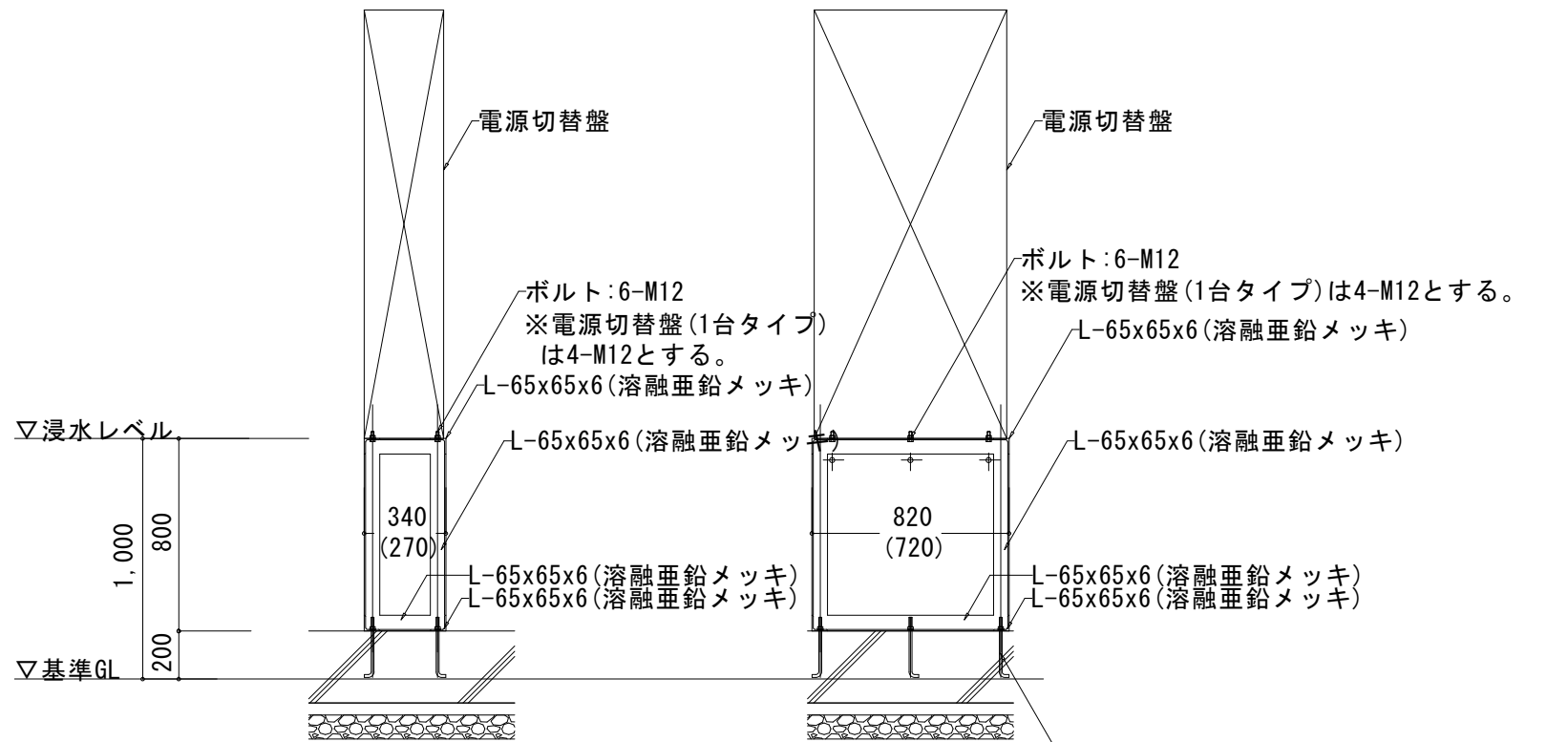
2階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	2階平面図 制御 (小金北中学校)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	1 : 100	図面番号	M-07
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

室外機基礎（※浸水地域仕様） 下駄部分配筋図 S=1:30

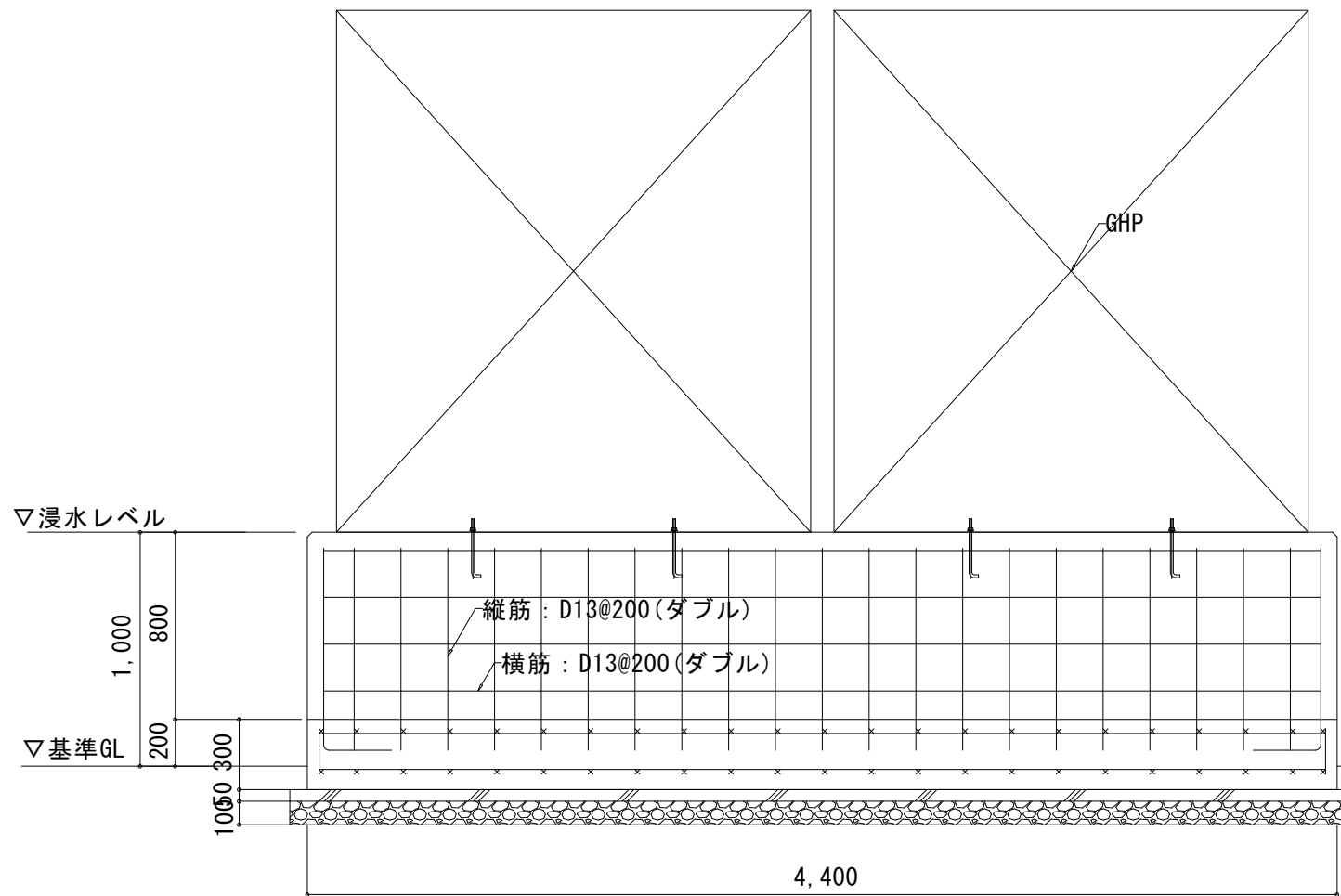
特記事項

- 1) 使用材料は下記とする。
- ・コンクリート : $F_c=21\text{N/mm}^2$ (スランプ値=18)
 - ・捨てコンクリート : $F_c=18\text{N/mm}^2$ (スランプ値=15)
 - ・鉄筋 : SD295
 - ・鉄骨 : SS400
- 2) 下駄基礎の天端は各学校の浸水深さによる。
- 3) 下駄基礎高さHf、幅Bfとして、以下の式を満足すること。
- $(Hf / Bf * 2)$



電源切替盤基礎

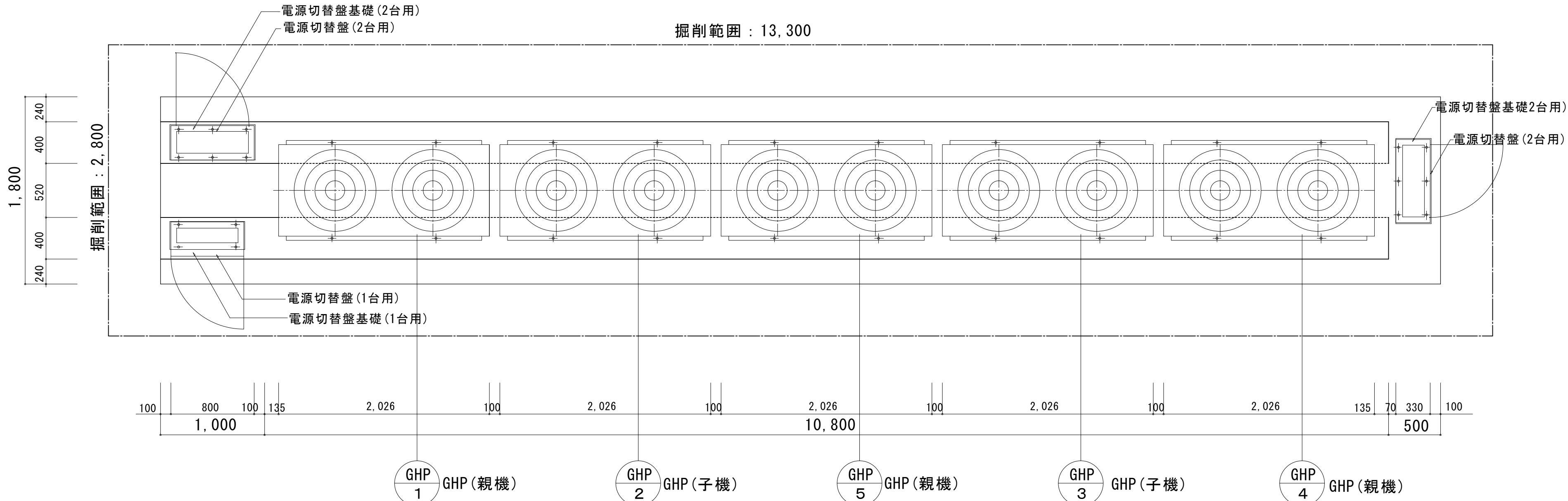
- ※・電源切替盤基礎について：
- 電源切替盤を躯体壁などに直接取り付ける場合は不要とする。
- ・ () 内数値は、電源切替盤 (1台タイプ) の寸法とする。



ハ-ハ断面 配筋詳細図

室外機基礎（※浸水地域仕様） 平面図 S=1:30

※基礎立上り位置、サイズ等は設備図に基づき、決定すること。

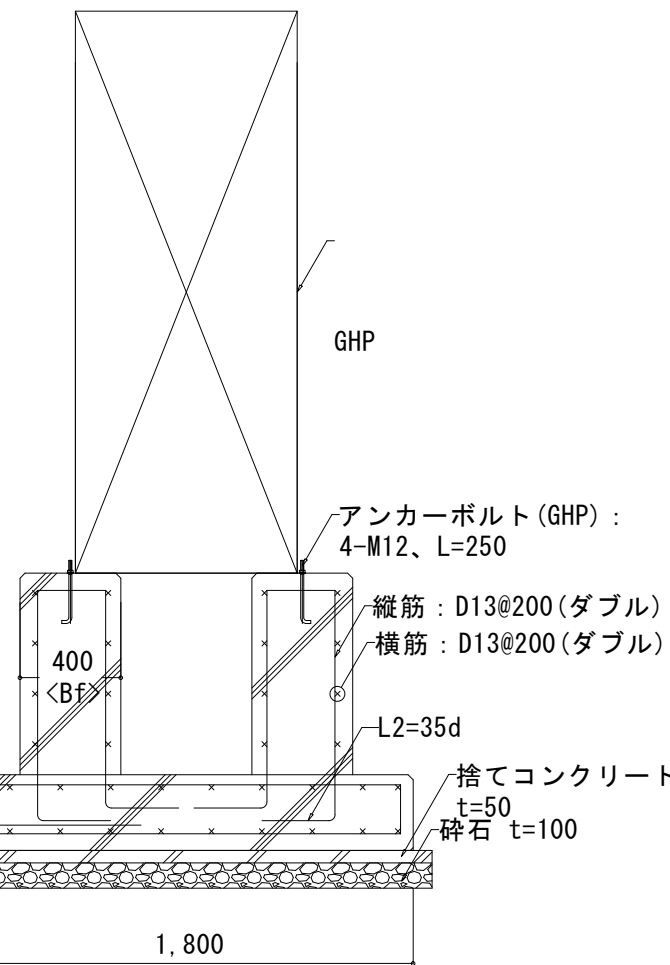


基礎タイプ A-2

室外機基礎（※浸水地域仕様） 平面図 S=1:30

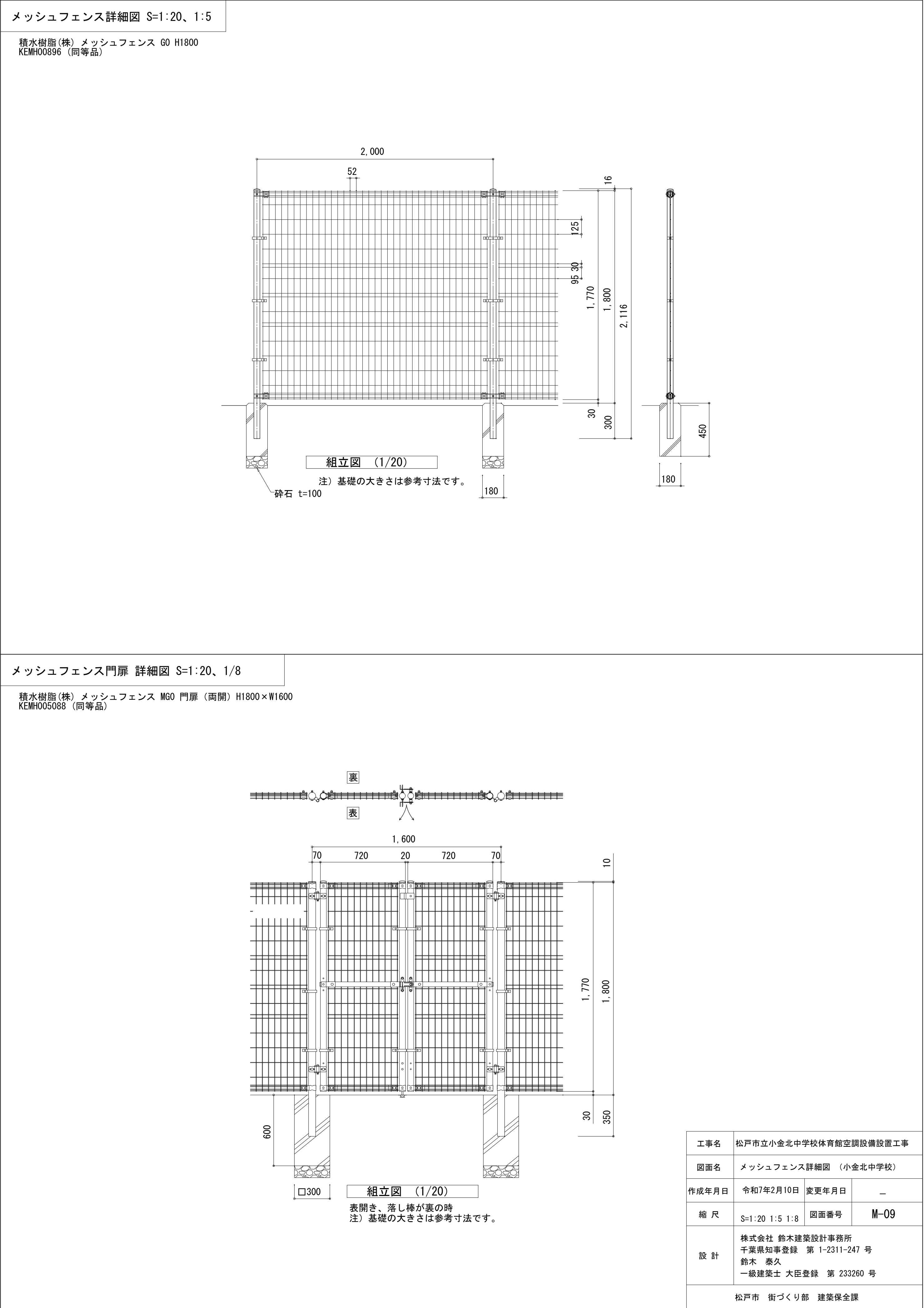
※基礎立上り位置、サイズ等は設備図に基づき、決定すること。

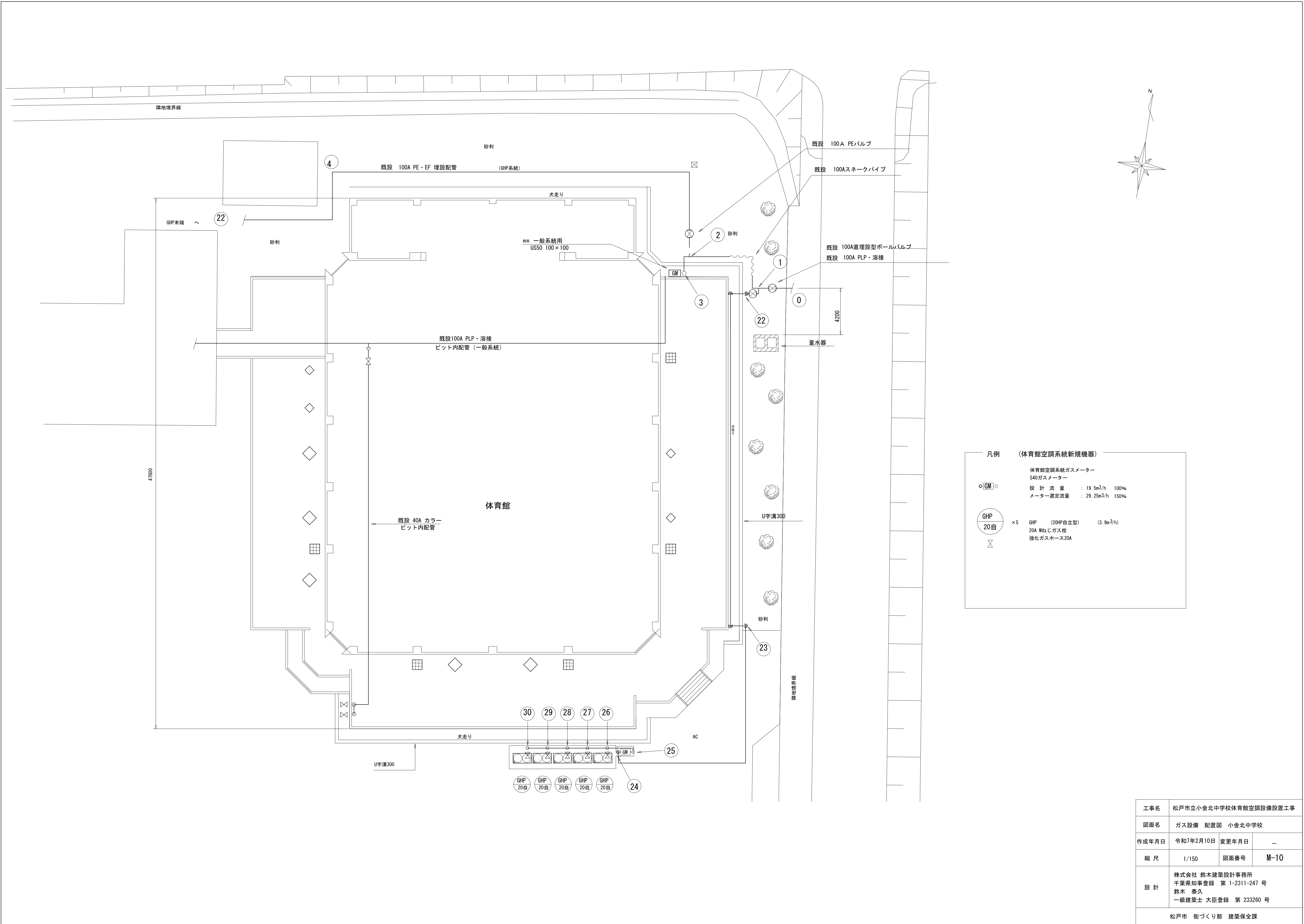
正面
アスファルト舗装



イ-イ断面 配筋詳細図

工事名	松戸市立小金北中学校体育館空調設備設置工事		
図面名	室外機基礎詳細図（小金北中学校）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮尺	1：30	図面番号	M-08
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			





《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》（2025.7）

1. 工事名称 松戸市立小金中学校ほか1校体育館空調設備設置工事

2. 工事場所 松戸市新松戸北二丁目16番地の11ほか1か所

3. 工 期 令和 年 月 日 から 令和 8 年 3 月 1 9 日 まで

4. CADデータの貸与 ☒有 ☐無

※1. 基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」を指す。

※2. 基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」を指す。

※3. 基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」を指す。

※4. 基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 着 工 前 に 提 出	■工事实績情報（工事カルテ）の登録 （受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ） ※契約額が500万円以上（契約後10日以内に登録） 【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事 適正化指導要綱	代表者
	□電気保安技術者通知書 （資格者証の写し） 【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	■施工体制台帳・下請業者選定通知書・施工体系図 【下請契約後14日以内に提出（下請契約がない場合不要）】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事 適正化指導要綱	
	■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	■総合施工計画書 1. 組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 2. 工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 中 に 提 出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・ 機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	□詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製コンクリート杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.5 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	■発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者マニフェストの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 1 出来高検査願 2 出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	■現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完 成 後 に 提 出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		代表者
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4 機1.2.4	
	■1 工事記録写真 ■2 完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳 写真帳	1 1		
	■完成図 PDF, CADデータ	CDもし くはDVD	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	■電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	CDもし くはDVD	2 1	※松戸市建築事業 に係る電子納品 運用ガイドライ ン（案）	
	■工事实績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■1 予備品等引渡通知書（リスト共） □2 キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 □1 建築物等の利用に関する説明書 ■2 保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む） ■3 機器性能試験成績書 ■4 官公署届出書類	原則、 CDもし くはDVD	2 2 1 1	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	□5 総合試運転報告書 □6 総合試運転調整報告書		1 1	電1.7.3 機1.7.3	

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》機械設備工事編（2025.7）

1. 工事名称 松戸市立小金中学校ほか1校体育館空調設備設置工事

2. 工事場所 松戸市新松戸北二丁目16番地の11ほか1か所

3. 工 期 令和 年 月 日 から 令和 8年 3月19日 まで

標 仕：公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版

改標仕：公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版

No	検査・立会い項目	基準等	備 考
1	検査		
	■ 1 品質管理検査(必要に応じて)	標 仕:1 編 1.3.4 改標仕:1 編 1.3.4	
	■ 2 機材の検査(承諾済は除く)	標 仕:1 編 1.4.4 改標仕:1 編 1.4.5	
	■ 3 一工程の施工の確認及び報告による検査	標 仕:1 編 1.5.3 改標仕:1 編 1.6.4	
	■ 4 監督職員の指示による検査	標 仕:1 編 1.5.4(2) 改標仕:1 編 1.6.5(2)	
2	立会い		
	■ 1 主要機器設置施工の立会い	標 仕:1 編 1.5.8(1)(イ) 改標仕:1 編 1.6.9(1)(イ)	
	■ 2 施工後に検査が困難な箇所の施工立会い	標 仕:1 編 1.5.8(1)(ウ) 改標仕:1 編 1.6.9(1)(ウ)	
	□ 3 総合調整立会い	標 仕:1 編 1.5.8(1)(エ) 改標仕:1 編 1.6.9(1)(エ)	
	■ 4 監督職員の指示による立会い	標 仕:1 編 1.5.8(1)(オ) 改標仕:1 編 1.6.9(1)(オ)	
	□ 5 ステンレス鋼管手動溶接時の立会い	標 仕:2 編 2.5.7(2)(イ) 改標仕:2 編 2.3.7(2)(イ)	
	□ 6 主要機器搬入時の立会い		